Cloud Gate SSO アカウントシンクロ

Active Directory—Google Apps アカウント同期手順



Copyright(C) International Systems Research Co. 2008-2015. All Rights Reserved.

改版履歴

| Ver | 日付 | 履歴 |
|-------|------------|--|
| 1.0 | 2009.07.31 | 新規作成 |
| 2.1 | 2010.10.01 | 改訂 |
| | | ニックネームシンクロ、ユーザーエイリアス追加 |
| 2.1.1 | 2010.10.31 | Postini Sync 追加 |
| 2.1.2 | 2010.11.30 | Postini Sync 削除時の注意事項追加 |
| | | Q&A 追加 |
| 2.1.3 | 2011.3.31 | グループシンクロ追加 |
| 2.1.4 | 2011.5.31 | グループシンクロに ou シンクロを追加 |
| 2.1.5 | 2011.9.30 | アカウント ID の変更方法を修正 |
| 2.2 | 2012.3.30 | ニックネームシンクロ、ユーザーエイリアスの複数登録対応を追加 |
| | | グループシンクロの説明コンテンツを追加・および OU グループシンクロー部機能仕様変更に対 |
| | | 応し追記 |
| | | エラーメッセージー覧を更新 |
| | | アカウント ID の変更時の注意事項を追加 |
| 3.0 | 2014.2.28 | プロファイルシンクロを追加 |
| | | Google 暗号化パスワードロジックの仕様変更につき、アカウント復活時のパスワードリセット手順 |
| | | の注意事項を追加 |
| | | グループシンクロのアクセスレベル設定機能仕様変更により「カスタム」⇒「チーム」に修正 |
| | | アカウントシンクロ更新項目の誤記を修正 |
| | | Google 管理コンソールの画面を最新のキャプチャに更新 |
| | | Google Apps ユーザーの削除仕様変更に伴い、当該注意事項一部修正 |
| 3.1 | 2014.5.30 | 誤削除したアカウント復活方法を修正 |
| | | アカウント ID の変更方法を修正 |
| 3.2 | 2015.1.30 | グループシンクロのアクセスレベル設定機能仕様変更により「チーム」⇒「一般公開」に修正 |
| 3.3 | 2015.2.13 | 1.アカウントシンクロについて にシンクロ処理の仕様を記載 |
| | | Google Apps の機能名称変更に合わせ、「ニックネーム」⇒「エイリアス」、「ユーザーエイリアス」 |
| | | ⇒「送信元アドレス」に修正 |
| | | 3.5 注意事項 を追加 |
| | | 6.4 グループシンクロの注意事項・トラブルシューティングを修正 |
| | | 6.4.1 グループシンクロによるグループ同期を開始するタイミング を追加 |
| | | 6.4.2 メンバー数が多いグループの連携処理について を追加修正 |
| | | 6.4.6 大文字・小文字の区別 を追加 |
| | | 9.Google Apps マルチドメイン連携 を追加 |
| 4.0 | 2015.3.31 | 3.1 連携アカウント登録(Google Apps アカウント新規作成)を修正 |
| | | 3.4.2 誤削除したアカウントを復活 を修正 |
| | | 3.4.3 アカウント ID (メールアドレス)を変更する を修正 |
| | | 6 グループシンクロ を修正 |
| | | 6.1.4 クループアドレス変更を修正 |
| | | 6.2.4 グループアドレス変更 を修正 |
| | | 8 アカウントシンクロエラーメールの種類 を修正 |

目次

| 1 | アカウ | ントシンクロ | 4 |
|---|-----|----------------------------------|----|
| 2 | 機能椆 | 既要 | 5 |
| 3 | アカウ | ント管理 | 6 |
| | 3.1 | 連携アカウント登録(Google Apps アカウント新規作成) | 6 |
| | 3.2 | 連携アカウント更新 | 13 |
| | 3.3 | 連携解除(Google Apps アカウント停止/削除) | 14 |
| | 3.4 | その他のアカウント設定 | 16 |
| | 3. | .4.1 Google Apps にのみ存在するアカウント | 16 |
| | 3. | .4.2 誤削除したアカウントを復活 | 17 |
| | 3. | .4.3 アカウント ID(メールアドレス)を変更する | |
| | 3.5 | 注意事項 | 23 |
| | 3. | .5.1 SSO 参照起点配下のアカウント ID 重複 | 23 |
| | 3. | 5.2 大文字・小文字の区別 | 24 |
| | 3.6 | アカウント操作一覧 | 25 |
| 4 | エイリ | アスシンクロ | 26 |
| | 4.1 | エイリアス登録 | 26 |
| | 4.2 | エイリアス更新・削除 | 27 |
| 5 | 送信元 | モアドレス追加 | |
| | 5.1 | 送信元アドレス登録 | |
| | 5.2 | 注意点 | |
| | 5.3 | 送信元アドレス更新 | |
| | 5.4 | その他条件など | 31 |
| 6 | グルー | -プシンクロ | |
| | 6.1 | セキュリティグループ / 配布リストシンクロ | 32 |
| | 6. | .1.1 グループ登録 | |
| | 6. | 1.2 ユーザー追加・削除 | 35 |
| | 6 | 1.3 ユーザーアドレス変更 | |
| | 6. | 1.4 グループアドレス変更 | |
| | 6. | 1.5 グループ名・説明 変更 | 40 |
| | 6. | 1.6 グループ連携解除 | 40 |
| | 6.2 | ou グループシンクロ | 41 |
| | 6. | .2.1 グループ登録 | 41 |
| | 6 | 2.2 ユーザー追加・移動・削除 | 44 |
| | 6. | .2.3 ユーザードレス変更 | 47 |
| | 6 | .2.4 グループアドレス変更 | 47 |
| | 6. | .2.5 グループ名・説明変更 | 47 |
| | 6. | 2.6 グループ連携解除 | 48 |

| | 6.2.7 | 連携 ou の ou 名変更手順 | |
|-----|------------------------|--------------------------------------|----|
| | 6.3 グル | ープ操作一覧 | 49 |
| | 6.4 グル [.] | ープシンクロの注意事項・トラブルシューティング | 50 |
| | 6.4.1 | グループシンクロによるグループ同期を開始するタイミング | 50 |
| | 6.4.2 | メンバー数が多いグループの連携処理について | 50 |
| | 6.4.3 | グループ ID の重複について | 51 |
| | 6.4.4 | メンバーと ou 名に使用できない文字 | 51 |
| | 6.4.5 | 連携を解除する前に削除してしまったグループプ | 51 |
| | 6.4.6 | 大文字・小文字の区別 | 51 |
| 7 : | プロファイル | シンクロ | 52 |
| | 7.1 セキ: | ュリティプロファイル設定 | 52 |
| | 7.2 空欄 | 処理とエラー処理について | 53 |
| | 7.2 セキ: | ュリティプロファイルの更新条件 | 54 |
| 8 7 | アカウントシ | シクロエラーメールの種類 | 55 |
| | 8.1 初期 | 処理 | 55 |
| | 8.2 ライト | センス数オーバー | 55 |
| | 8.3 API | 認証エラー | 55 |
| | 8.4 ፖታ | ウントシンクロ | 56 |
| | 8.5 エイ! | 」アスシンクロ | 56 |
| | 8.6 送信 | 元アドレス追加 | 57 |
| | 8.7 グル | ープシンクロ | 57 |
| | 8.8 プロ: | ファイルシンクロ | 57 |
| | 8.9 Goog | gleDirectoryAPI 以降解消されたエラー(グループシンクロ) | 58 |
| 9 (| Google Apps | s マルチドメイン連携 | 59 |
| | 9.1 連携 | ドメインの自動修正 | 59 |
| | 9.2 ドメイ | インの変更を含むアカウント ID の変更 | 60 |
| 10 | Postini | Sync | 61 |
| | 10.1 同期 | 対象の Organization | 61 |
| | 10.2 アカי | ウント作成 | 62 |
| | 10.3 <mark>ア</mark> カי | ウント削除 | 62 |
| | 10.4 パス | ヮード | 63 |
| 11 | Q&A | | 64 |

【ご注意】

本資料のご利用は、Cloud Gate サービスご契約のユーザー様のみに限定 させていただきます。

- Cloud Gate SSO のアカウントシンクロについて
 - アカウントシンクロは、LDAP(Lightweight Directory Access Protocol)で Active Directory と接続を行い、LDAP の検索を実行します。
 - ・ LDAP 検索の結果、アカウントシンクロは、Active Directory の SSO 参照起点 ou 下に存在するユーザーオブジェクトで、指定の属性に Google 連携フラグが入力されているユーザー情報を連携対象として認識します。
 - 連携対象ユーザーは、SSO・Google Appsの双方にアカウント登録され、Active Directory 連携 Google Apps ア カウントとしてご利用が可能になります。
 - ・ アカウントシンクロは、Active Directoryの変更を検知し、連携対象ユーザー情報が更新された場合、更新内容 を SSO・Google Apps のアカウント情報に反映させます。連携処理は、以下の 2 パターンがあります。
 - ◇ リアルタイム処理・・・アカウントシンクロが常に Active Directory との接続のセッションを確立させ、Active Directory より変更通知(Notification)を受け取ることで Active Directory への変更を検知して処理を行います。ただし、なんらかの理由により Notification を受け取ることができず、リアルタイムの変更処理を行えない場合があります。その場合、初期処理により Active Directory との同期が担保されています。
 - ◇ 初期処理・・・アカウントシンクロは以下の条件にあてはまるタイミングで自動的にセッションの再確立を行います。セッションの再確立の際に、LDAP 全件検索を行い、すべての連携処理を実施します。
 - ① 一定時間 Active Directory が無応答となったとき
 - 2 24時間に1回
 - アカウントシンクロが Active Directory に対して行うのは情報の参照のみで、データの上書き処理は一切行いません。また、Active Directory のユーザーのパスワードデータはアカウントシンクロが参照することはできません。



・ Cloud Gate SSO のアカウントシンクロには以下の機能があります

| 連携アカウント登録 | Active Directory に存在しているユーザーに連携フラグを追加することで、 Cloud Gate SSO と Google Apps にアカウント登録を行い、Cloud Gate SSO の連携アカウントとしてご利用できるようになります |
|-----------|--|
| 連携アカウント更新 | Active Directory に存在している連携対象のユーザー情報を更新することで、Cloud Gate SSO と Google Apps のアカウント情報の更新を行います |
| | ※「妊」、「石」の更新をすることが可能です |
| 連携停止 | Active Directory に存在している連携対象のユーザーから連携フラグを外 すことで、Google Apps アカウントの停止を行い、Cloud Gate SSO の連携ア カウントとしてご利用できない状態になります |
| | ※状況によりGoogle 管理コンソールより、「再開」、「削除」を行う必要がござ います |

| | 对 象 | | | | | |
|------|--------------|---------------------|---|-------------|----------------------------|--|
| 処理内容 | Google アカウント | エイリアス (旧:ニックネーム) | <mark>送信元アドレス</mark> (旧:ユーザーエイリ アス) | Google グループ | CloudGate セキュリ ティプロファイル | |
| 登録 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 更新 | 0 | O(追加) | O(追加) | 0 | 0 | |
| 停止 | 0 | — | — | — | — | |
| 削除 | _ | 0 | _ | 0 | — | |

Active Directory と連携する Google Apps アカウント(以下「連携アカウント」と呼びます)の管理手順を解説します。

3.1 連携アカウント登録(Google Apps アカウント新規作成)

【登録条件】

l.

Google Apps 連携アカウントの登録には、以下の条件すべてが必須です。

- ① SSO 参照起点 ou 下にユーザーが存在していること
- ②「Google アカウント ID」「姓」「名」が有効な値で全て入力されていること
- ③ 使用する「Google アカウント ID」が Google グループアドレスやニックネーム(エイリアス)に使用されていないこと
- ④「Google 連携フラグ」が入力されていること

① SSO 参照起点 ou 下にユーザーが存在していること

| נילו . | | | | |
|---|--|--|--|--|
| 📔 Active Directory ユーザーとコン | ピューター | | | |
| ファイル(F) 操作(A) 表示(V) へ | ルプ(H) | | | |
| 🗢 🔿 🙍 📅 📋 📮 🧔 🗉 | s 🛛 🖬 🕄 🐮 🕯 | 🖥 🔻 🗾 🍇 | | |
| Active Directory ユーザーとコンピュ | 名前 - | │ 種類 | 説明 | |
| 🗉 🧰 保存されたクエリ | ▲ 瀬戸 加奈子 | ユーザー | Google=1 | - |
| E 🚝 cloudgate.jp | | ユーザー | Google=1 | 2 |
| 日 副 日本法人 | テスト アカウント5 | ユーザー | Google=1 Google=1 | |
| ● 重東本社 ● 名古屋支社 ● 大阪支社 ● 大阪支社 ● 単国法人 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● | テスト アカウント4 テスト アカウント3 テスト アカウント2 | 例えばこのような ou に設定していた場合、 「中国法人」などい | u の構成で、 、「日本法」 ずれの ou ⁻ | 、「ssousers」を SSO 参照起点 人」下の ou、及び「米国法人」 でも同期対象になります |
| | | ただし、「System」「 ou のため、これらの りません | 「Users」の)ou に存在 |)ou は、「ssousers」下にない 生するユーザーは同期対象にな |

- ◆ SSO 参照起点 ou は、初期設定時にご指定いただいた値になります。(お客様によって異なります) 変更する場合は、サポートまでお問い合わせください。
- ◆ 基底ツリーを SSO 参照起点に設定している場合は、すべての ou が同期対象になります。



②「Google アカウント ID」「姓」「名」が有効な値で全て入力されていること

Google Apps にアカウントを作成するために必要な値がすべて Active Directory に登録されている必要があります。いず れの値が抜けていても、アカウントシンクロエラーとなります。



※Active Directory の対応項目値は、初期設定時にご指定いただいた値です(お客様によって異なります) 変更する場合は、サポートまでお問い合わせください。

◆ 姓・名に使用できる文字

Google Apps のポリシーと同等になります。

Unicode/UTF-8 の文字に対応しており、40 文字以内で半角スペース、半角英字 (a~z)、半角数字 (0~9)、ダッシュ (-)、スラッシュ (/)およびピリオド (.)を使用できます。

※ ご注意: Google Apps の仕様上、姓名をブランクでアカウント作成できません。

また、Active Directory の仕様上、姓(sn)・名(givenName)に空白(スペース)入れて保存できません。

◆ アカウント ID に使用できる文字

Google Apps のポリシーと同等になります。

半角英字 (a~z)、半角数字 (0~9)、ダッシュ (-)、アンダースコア (.)、ピリオド(.)、

および省略文字(')を使用できます。等号(=)、および不等号記号(< >)は使用できません。

また、ピリオドの連続、@直前にピリオドがある等の RFC に準拠しないメールアドレスも不可です。

(解説は次ページへ続きます)

Cloud Gate SSO

◆ サインオン ID を別のものにする場合

userPrincipalNameの入力値がメールアドレスではない場合(社員番号など)で、別途フィールドを指定している場合は、 例のように Google アカウント ID を登録します。

| 例: | |
|---|---|
| 三島由紀子のフロパティー・ニューション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ | 島由紀子のプロパティ 🛛 🔀 |
| 所属するグループ パスワード レプリケーション ダイヤルイン オブジェクト セキュリティ 環境 セッション リモート制御 リモート デスクトップ サービスのプロファイル 個人用仮想デスクトップ COM+ 属性エディター フリガナ 全般 住所 アカウント プロファイル 電話 所属されている組織 公開された証明書 三島 由紀子 ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 所属するグループ パスワード レブリケーション ダイヤルイン オブジェクト セキュリティ 環境 セッション リモート制御 リモート デスクトップ サービスのブロファイル 個人用仮想テスクトップ COM+ フリガナ 全般 住所 アカウント プロファイル 電話 所属されている組織 公開された証明書 ユーザー ログオン名(U): [123456] @cloudgate.jp ▼ ユーザー ログオン名(Windows 2000 より前)(W): [CUODGATE* yuk/ko_mishima ログオン#時間(L) ログオン先(T) ログオン#時間(L) ログオン先(T) ログオン#時間(L) ログオン先(T) ログオン#時間(L) ログオン先(T) のサインオン ID に指定することができ 「ワコンザー(T) |
| 電話 <u>まうにた。 電子</u> メール(M): | |
| 「アカウント ID」… Google Apps アカウントの ID (メールアドレス)に登録されます 例では「電子メール(mail)」を利用しています | |

(解説は次ページへ続きます)

Cloud Gate SSO

③使用する「Google アカウント ID」が Google グループアドレスやニックネーム(エイリアス)に使用されていないこと

- ◆ Google グループアドレスと同じメールアドレスを使用した場合 アカウントシンクロエラーが発生します。詳細は 8.4 アカウントシンクロエラーの#6 をご参考下さい。
- ◆ Google でニックネーム(エイリアス)登録されているメールアドレスを使用した場合 アカウントシンクロエラーは発生せず、SSO にアカウントが新規連携されますが、Google 側ではニックネーム(エイ リアス)のまま残るため、GoogleApps へのログインが行えません。

GoogleApps ログイン時のエラー画面:





この場合、Google 側では該当するプライマリアカウントの姓名情報が AD で指定した値に上書きされてしまいます。連携前に必ず Google 上の登録状況を確認の上、「Google アカウント ID」を指定してください。

④上記の①~③が適正値になっていることを確認したら、「Google 連携フラグ」を設定します。

Google 連携フラグが入力されているユーザーを、SSO サーバーは Google Apps 同期対象とします。

- ※ 例では「説明(description)」を利用しています。
- ※ Google 連携フラグは「説明(description)」、「Webページ(wWWHomePage)」、「メモ(info)」のうち、1つに「Google=1」の入力が 必要です。対象フィールドは初期設定時にご指定いただいた値です。

| 三島由紀子のプロパティ アレブリケーション ダイヤルイン オブジェクト セキュリティ 環境 セッション リモート制御 リモート デスクトップ サービスのプロファイル 個人用仮想デスクトップ COM+ 属性工ディター フリガナ 全般 住所 アカウント ブロファイル 電話 所属されている組織 公開された証明書 | |
|---|---|
| 🧏 三島由紀子 | 「Google 連携フラグ」… |
| 9±(L). | Google=1 と正確に入力してください。 |
| 名(F): 国紀子 イニシャル(0): | すべて半角英字です。 |
| まテク(s). 三島 由約2ス 説明(D): Google=1 事業が(c). 電話番号(T): その他(O) 電子メール(M): yukiko_mishima@gapp=train2.com Web ページ(W): その他(R) | 不要な文字やスペースを入れると無効となります。 大文字小文字を区別しますので gOOLE=1、 google=1、GOOle=1なども無効となります。 |
| OK キャンセル 」 適用(A) 」 | ー 「 適用」 を押下します |

⑤Google Apps に新規アカウントが作成されます。

| G | oogle | | ٩ |
|--------|------------------------|-----------|----------|
| ta 🖪 : | ユーザー 🖌 6人 | | <u>+</u> |
| gapp- | train2.com のアクティブなユーザー | | |
| | ▲ 名前 | 最終ログイン | メールの使用量 |
| | abc efg | 9月5日 | 0 GB |
| | ISR Admin | 15:51 JST | 0.13 GB |
| | 三島 由紀夫 | 17:05 JST | 0 GB |
| | 瀬戸 加奈子 | 9月3日 | 0 GB |



(解説は次ページへ続きます)

Cloud Gate SSO

⑥同時に、Cloud Gate SSO 管理者サイトでも、SSO アカウントが作成されます。

| アカウント一覧 | |
|--|---|
| 赢部署一覧 谢- <mark>通</mark> ec2isr_demo | □ □ |
| | アカウントID Google連携 ロック状態 設定プロファイル SSO管理者権限 |
| | ■ vukio mishima ・ デフォルトプロファイル |
| Google Apps への | ログインセキュリティ設定は新規作成されたユーザーは、デフォル |
| SSO 管理者サイト | · から行います。 トプロファイルに設定されています。 |

設定方法は、別冊の『Cloud Gate SSO 管理者サイトマニュアル』をご参照ください。

| | 9 |
|-----|--|
| G | <mark>パスワードについて</mark> パスワードは同期されません。 |
| | 新規作成されたアカウントの Google パスワードは、システムにより生成 された乱数が設定されています。 |
| L . | |

▲ ご注意点

Cloud Gate からアカウント作成を行う前に、Google 管理コンソールより、 作成するユーザーの言語、タイムゾーンなどのデフォルト値をご確認ください。 これらの設定は Google 管理コンソールの設定に依存します。

※また、Google 管理コンソールでの設定変更後、Google サーバー内で完全に切り変わるまで数時間程度時間を置いてから、Cloud Gate よ りアカウント作成を行ってください。

◆言語、タイムゾーン

ドメインの設定>全般 より設定できます。

| 🛃 会社ブロフィール 🔹 | | | ? | |
|--------------|---|--------|-------------------------|--|
| | プロフィール | プロフィール | | |
| \$ | ISR プロフィール 会社名。言語、タイムゾーン、横御リリース ポリシー、その す。 | 言語 | ISR のユーザーのデフォルトの言語: ② | |
| | | タイムゾーン | ISR のユーザーのデフォルトのタイムゾーン: | |
| | お知らせの設定 | | すべてのタイムゾーンを表示 | |
| | ビント、新樹能のお知らせ、特別なクーボン、パイロット ブます。 | | (GMT+09:00) 東京 | |

連絡先の共有

ユーザーとグループ>設定 より設定できます。

| 連絡先の共有 | ● 連絡先の共有を有効にする ISR内で連絡先を自動的に共有します。ISR 外部と連絡先情報が共有されることはありません。 |
|--------|--|
| | 他のユーザーに対して表示するユーザーのメール アドレスを醒択してください: |
| | ◎ すべてのメール アドレスを表示 |
| | ◎ ユーザーにエイリアスがある場合は、メインのメール アドレスを非表示にします |
| | ◎ エイリアスを非表示にします |
| | 連絡先管理ツールの参照可能な「ディレクトリ」に何を表示するか選択します: |
| | ◎ ドメインのブロフィールのみを表示する |
| | ◎ ドメインの共有の連絡先のみを表示する |
| | ◎ ドメインのプロフィールとドメインの共有の連絡先の両方を表示する |
| | ◎ 連絡先の共有を無効にする |
| | ISR 内で連絡先を自動的に共有しません。 😰 |

タイムゾーン設定は、アカウ

ント作成後は管理機能で一括変更することはできませんが、ユーザー自身で任意に変更することが可能です。

また、Google Apps の仕様により、2010 年 9 月末現在、言語設定を日本語にしていたとしてもアカウント作成直後の Google ドキュメントは英語で表示されることが確認されています。Google ドキュメントは各ユーザーで手動で言語設定を切り替えてください。

3.2 連携アカウント更新

作成済みの Google Apps アカウント情報(姓・名)を変更します。

<u>アカウント ID(メールアドレス)は変更できません</u>。

また、パスワードの変更手順は、別冊の『Cloud Gate SSO 管理者サイトマニュアル 4.パスワード』をご参照ください。

| 三島 由紀子のフロパラ | 7िर ि | ? × |
|-------------------------------------|--|---|
| 所属するグループ / パ セッション / 個人用仮想デスパ | はフード レブリケーション ダイヤルイン オブジェクト セキュリティ 環 リモート制御 リモート デスクトップ サービスのプロファイル クトップ COM+ 属性エディター フリガナ | |
| 全般 住所 アオ | カウント ブロファイル 電話 所属されている組織 公開された証明 由紀子 | ①「姓」「名」を変更します。 |
| | | (Cloud Gate Address Book もご契約の場合は、「表示名」も同時に |
| 姓(L): 名(F): | | 変更するとよいでしょう) |
| 表示名(S): | 川端由紀夫 | |
| [兑8月(D): | Google=1 | この時、「アカウント ID」及び「Google 連携フラグ」を <u>変更</u> |
| 事業所(C): | | しないようにしてください。 |
| 電話番号(T): | その他(0) | |
| 電子メール(M): | yukiko_mishima@gapp-train2.com | |
| Web ページ(W): | その他(R) | |
| | | ② 「 適用」 を押下します |
| | OK キャンセル 道用(A) ヘルプ | |

Google 管理コンソール:

| 2 | ユーザー | 6人 | | | | <u>+</u> (|
|-----|-------------|----------------|-----------|---|-----------------------------|-----------------|
| gap | o-train2.co | om のアクティブなユーザー | | / | Google Apps アカウン 再新されました | ントの姓(名)も |
| | ▲ 名前 | | 最終ロダイン | | 史初されよした。 | 川端由紀夫 |
| | 1 | abc efg | 9月5日 | | 0.66 | |
| | 1 | ISR Admin | 15:51 JST | | 0.13 GB | |
| | 1 | 川端 由紀夫 | 17:05 JST | | 0 GB | |
| | 1 | 瀬戸 加奈子 | 9月3日 | | 0 GB | |

3.3 連携解除(Google Apps アカウント停止/削除)

作成済みの Google Apps アカウントと Active Directory ユーザーとの連携を解除して、Google Apps アカウントを一時停止または削除する場合、以下の手順で操作します。

必ず手順通りに連携を解除してください。

Active Directoryの削除コマンドから直接ユーザーを物理削除すると、連携が取れず、Google Appsと Cloud Gate SSO に不要データが残ります。

| 三島 由紀子のフロバティ | ? | × | |
|---|--|---|--------------------------------|
| 所属するグループ / パスワード レブリケー セッション リモート制御 個人用仮想デスクトップ 全般 住所 アカウント ブロファー | ーション ダイヤルイン オブジェクト セキュリティ 環境 リモート デスクトップ サービスのプロファイル COM+ 属性エディター フリガナ イル 電話 所属されている組織 公開された証明書 | | |
| 三島 由紀子 姓(L): 川端 | | | ①「Google 連携フラグ」を削除します |
| 名(F): 由紀夫 <u> まテク(S)</u> <u> 川端由紀</u> 説明(D): | 1=>vNU0: | | 例では、「説明(description)」を利用しています。 |
| 事業所(C): | | | |
| 電話番号(T): 電子メール(M): yukiko_misl | その他(O) hima@gapp-train2.com | | |
| Web ページ(W): | <u>その他(R)</u> | | |
| ОК | キャンセル / 適用(A) / | | - ②「 適用」 を押下します |

◆ SSO アカウントが削除されます。SSO 管理者サイトに該当アカウントが表示されなくなります。
同時に、SSO アカウントのセキュリティ設定やアクセス履歴もすべて削除されます。

| ■部署一覧 □=10_ec2isr_demo □=10_0Lak法人 □=10_0LaktA □=10_acatagat | yukiko_mishima | 囲 | | 🔍 検索 | ▶ 最初 | 表示件! 《 前 1-0/0 |
|--|------------------|-----------------|--------------|----------|-----------------|-------------------|
| | □ <u>7カウントID</u> | <u>Google連携</u> | <u>ロック状態</u> | 設定プロファイル | <u>SSO管理者権限</u> | <u>バスワード期限</u> |
| □ 40_41號支任 □ 30_京都支社 □ 1_米国法人 □ 2_中国法人 | 🛛 📅 ブロファイル道 | 间 | | | ▶ 最初 | ◀ 前 1-0/0 |



♦ Google 管理コンソール上では、ステータス「停止」のまま残っています。

アカウントを完全に削除したい場合、Google 管理コンソールから削除を行って下さい。



◆補足: Google Apps アカウント削除の仕様について
 Google Apps におけるユーザーカウント削除の注意事項については
 Google Apps ヘルプをご参照ください。
 参考 Google ヘルプ:ユーザーの削除
 https://support.google.com/a/answer/33314?hl=ja

◆補足: Cloud Gate にのみアカウントが残った場合

正しい手順で Active Directory 上で連携解除を行わなかった場合、もしくはアカウントシンクロが正常に Cloud Gate からアカウントを削除する前に Google 管理コンソールからアカウントを削除してしまった場合、Cloud Gate 管理者サイト上には不要なアカウントが残ったままとなります。

別冊の『Cloud Gate SSO 管理者サイトマニュアル 2.5 Cloud Gate にのみ存在するアカウントを削除』の手順で、アカウントの削除を行い、Cloud Gate のライセンスに空きを作ってください。

3.4 その他のアカウント設定

3.4.1 Google Apps にのみ存在するアカウント

Google Apps にのみアカウントが作成済みで、Active Directory/SSO にアカウントが作成されていない場合、当該アカウントは SSO 経由で Google Apps にログインできません。



SSO 経由でログインできるようにするためには、Active Directory のユーザーに Google 連携フラグを付与し、連携アカウントを作成してください。手順は、3.1 連携アカウント登録と同様です。

| 三島 由紀子のフロバラ | r. ?× | |
|---|---|----------------------------------|
| 所属するグループ パ セッション 個人用仮想デス/ 全般 住所 アオ | はワードレブリケーション ダイヤルイン オブジェクト セキュリティ 環境 リモート制御 リモート デスクトップ サービスのプロファイル クトップ COM+ 属性エディター フリガナ ウウント プロファイル 電話 所属されている組織 公開された証明書 | |
| <u>ال</u> عة الح | 由紀子 | |
| 救生(L): | | |
| 名(F): | 由紀子 イニシャル(1): | |
| 表示名(S): | 三島由紀子 | |
| [見日月(D): | Google=1 | |
| 事業所(C): | | Google アカウント ID は作成済みのアカウント ID と |
| | 7.0%(0) | 同じ値を指定してください。 |
| 電話番号(1): | | |
| 電子メール(M): | yukiko_mishima@gapp=train2.com | (SSO サーバーが自動で紐付けます) |
| Web ()(W): | | 例では「電子メール(mail)」を利用しています |
| | | |
| | | |
| - | OK キャンセル 適用(A) ヘルプ | |
| | | |

- ※ アカウント作成を行うと、入力された姓・名で Google アカウント情報が上書きされますのでご注意ください。
- ※ 当該ユーザーが SSO 経由でログインする際、パスワードは Active Directory のパスワードになる点にご注意ください。
- ※ パスワード<同期>か<非同期>かの設定により、初回ログイン時の挙動は異なります。

Google Apps と SSO の両方にアカウントが作成されると、SSO 経由でログイン可能です。



3.4.2 誤削除したアカウントを復活

3.3 連携解除 の手順で、誤って Google 連携フラグを削除し、連携アカウントを誤削除してしまった場合、以下の手順でアカウントを復活できます。

【操作手順】

①Google 管理コンソール上で、該当ユーザーを停止中状態から再開し、アクティブ状態に変更

②[3.1 連携アカウント登録 と同様の手順で]SSO にアカウントを連携する

必ず手順通り再連携してください。

Google 上で「停止中」ステータスのまま②の連携操作を行うと、正常に連携出来ない場合があります。 必ず Google 上でユーザー再開した後、②の操作を行ってください。



- ※ Google Apps にアカウントが強制停止の状態で残っている必要があります。
- ※ Google Apps からもアカウントを削除してしまった場合は、この手順では復活できませんので、
 5 日経過後にアカウントを新規作成してください。



強制停止の Google Apps アカウントと紐付けられて SSO アカウントが作成されます。同時に Google Apps アカウントが 復活します。

- ※ SSO のアクセス履歴やプロファイル設定は初期化されておりますのでご注意ください。
- ※「パスワード非同期」のお客様で、POP/IMAP 制限サービスをご利用の場合、連携アカウントを復活後、 Google 暗号化パスワードをリセットする必要があります。SSO 管理者サイトより、対象アカウント詳細画面の「Google Apps パスワードをリセットする」を選択して「変更を保存」を行ってください。

Google Appsパスワードをリセットする

3.4.3 アカウント ID(メールアドレス)を変更する

Google Apps のアカウント ID(メールアドレスの@前)を変更します。 変更作業時、ユーザーがメールにログイン不可となる状態が生じます。

| 【操作 | ■手順】 |
|-----|---|
| 1 | Active Directory から、既存ユーザーの連携解除 |
| | ⇒この操作により、SSO アカウントは削除、Google アカウントは停止 |
| 2 | Google 管理コンソールから、アカウント ID(メールアドレス)の値を変更 |
| 3 | Google 管理コンソールから、該当ユーザーを停止中状態から再開し、 |
| | アクティブ状態に変更 |
| 4 | Active Directory から、アカウント ID(メールアドレス)の値を変更し、再度、 |
| | 連携アカウント登録 |
| | ⇒新しいアカウント ID で SSO アカウントが作成され、SSO ログインが可能 |
| 5 | 【必要に応じて】Google 側乱数パスワードをリセット |

①Active Directory から、既存ユーザーの連携解除

操作手順と注意事項は、3.3 連携解除と同じです。

Google 連携フラグを削除し、「適用」を押下後、SSO 管理者サイトから、該当アカウントが削除されたことをご確認ください。

② Google 管理コンソールよりアカウント ID を変更

Google 管理コンソールユーザー一覧より、変更したいアカウントをクリックします



アカウント情報の画面でユーザー名を変更をクリックします



表示される画面でユーザー名を変更します。



変更が完了しました。この時点からユーザーは Cloud Gate 経由でログイン不可の状態となります。

すみやかに次の手順を実施してください。



Cloud Gate SSO

③Google 管理コンソールから、該当ユーザーを停止中状態から再開し、アクティブ状態に変更 Google 管理コンソールの「ユーザー一覧 >停止中のユーザー」より該当アカウントをクリックします。



④Active Directory から、アカウント ID(メールアドレス)の値を変更し、再度、連携アカウント登録

| | ④-1Google アカウント ID と連携させている Active |
|--|---|
| 全般 住所 アカウント プロファイル 電話 所属されている組織 公開された | Directrory の値を変更します。 |
| ユーザー ログオン名(U): | |
| yukiko_kawabata @cloudgate.jp ユーザー ログオン名 (Windows 2000 より前)(W): CLOUDGATE¥ yukiko_kawabata | ー ユーザログオン名(userPrincipalName)の場合は UPN を、 |
| | 電子メール(mail)の場合は電子メール項目を変 |
| 電話番号(T): その他(0) | 更します。 |
| 電子メール(M): yukiko_kawabata@gapp-train2.com | ※UPN、mail 以外にも、お客さまの設定により AD 側フィ |
| - Web ページ(W) | ーールドが異なる場合があります。 |
| | |

ここで、ユーザーの姓名も変更する場合は同時に変更します。

| 由紀子のフロパテ | - · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | 3 | |
|--|---|---|-----------------------------------|
| 所属するグループ パ セッション 個人用仮想デスク 全般 住所 アカ | スワード レブリケーション ダイヤルイン オブジェクト セキュリティ 環境 リモート制御 リモート デスクトップ サービスのプロファイル トップ COM+ 属性エディター フリガナ ウント プロファイル 電話 所属されている組織 公開された証明書 由紀子 | | |
| | []]] 端 | | ④-2 新しい Google アカウント ID(メールアドレス) |
| 名(F): | 日紀子 イニシャル(D: | | を設定したら、Google 連携フラグ を入力します |
| 表示名(S): | 川端由紀子 | | 例では「説明(description)」を利用しています。 |
| ┋党 ⁸ 月(D): | Google=1 | | |
| 事業所(0). | | | |
| 電話番号(T): | その他(0) | | |
| 電子メール(M): | yukiko_kawabata@gapp-train2.com | | |
| Web ページ(W): | その他(R) | | |
| | | | |
| | OK キャンセル 道用(A) / ヘルプ | | ④-3「 適用」 を押下します |
| | | | |

SSO に新アカウントが作成され、ユーザーはログイン可能になります。新規アカウントのセキュリティプロファイルはデフ オルトに戻っておりますので、必要に応じて SSO 管理者サイトから再度設定を行ってください。 ⑤尚、「パスワード非同期」のお客様で、POP/IMAP 制限サービスをご利用のお客様は、アカウント ID の変更に伴い、 Google 暗号化パスワードをリセットする必要があります。

SSO 管理者サイトより、対象アカウント詳細画面を開き、「Google Apps パスワードをリセットする」にチェックを入れ、 「変更を保存」をクリックしてパスワードリセットを実行してください。

| honda3 | | | |
|--------|---------------|---------------------------|--|
| | GoogleアカウントID | honda3@gapp-train2.com | |
| | | 🗹 Google Appsバスワードをリセットする | |



◆ Google サイト、ドキュメントの共有設定は、Google の機能により新アカウント ID に自動で変更されます。

| 共有設定 | | 共有設定 |
|---|-----------|---|
| アクセスできるユーザー | | アクセスできるユーザー |
| 🔒 限定公開 - 下記のユーザーだけがアクセスできます | <u>変更</u> | ● 限定公開 - 下記のユーザーだけがアクセスできます 変更 |
| 🤦 Admin ISR(自分) admin@gapp-train2.com | オーナー | - Admin ISR(自分) admin@gapp-train2.com オーナー |
| 👤 三島由紀子 yukiko_mishima@gapp-train2.com | 共同編集者 ▼ 💈 | |
| ユーザーを追加: 名前、メール アドレス、グループを入力してください… 編集者はユーザーの追加や権限の変更ができます。[<mark>変更]</mark> 完了 | | ユーザーを追加: 名前、メール アドレス、グループを入力してください… 編集者はユーザーの追加や権限の変更ができます。[変更] 完了 |

アカウントシンクロによる Active Directory 連携の注意事項を解説します。

3.5.1 SSO 参照起点配下のアカウント ID 重複

Cloud Gate は、「アカウントID」と連携する Active Directory 上のユーザープロパティ情報を基点として様々な連携処理を 行います。よって、SSO 参照起点配下に、同一のアカウント ID が指定されているユーザーオブジェクトが複数存在しな いようにご注意ください。

例:

| Active Directory ユーザー ファイル(F) 操作(A) 表示(V | 例え を S | ばこのような ou 構成 SO 参照起点に設定し | えで、「ssousers」 ていた場合 |
|--|---|--|--------------------------------|
| ◆ ⇒ 2 〒 □ □ | | 87 メクトック 000000 1 アカウント ブロファイル 電話 | 商注1710 |
| E 🚔 cloudgate ip E 🗊 ssousers | <u></u> | 三島由紀子 | 「ou=日本法人」配下に |
| 三 三 日本法人 三 重 東京本社 | 效生(L): | 川端 | Google=1 が付与された |
| 名古屋支社 支 大阪支社 | 名(F): | 由紀夫 | 電子メール: |
| 田 三 米国法人 田 三 中国法人 | 表示名(S): | 川端由紀夫 Google=1 | yukiko_mishima@gapp-train2.com |
| æ 🧰 System æ 📑 Users | 事業所(C): | | - ユーザーオブジェクトが存在 |
| 王服 1日所 アカウント こ島 由紀子 かキ(1): | フロファイル 電話 月 电話 世 ち(1) 電子メール(M Web ページ(W |)): [yukiko_mishima@gapp-tra W): [| ain2.com |
| 名(F): 由 | | 「ou=米国法人」配 | 日下に |
| 表示名(S): []]] | 端由紀夫 | Google=1 が付与さ | れていない |
| 説明(D): | | 電子メール: | |
| 争耒州(C): | | yukiko_mishima@ | gapp-train2.com |
| 電話番号(T): | | ユーザーオブジェク | クトが存在 |
| 電子メール(M): yuk | iko_mishima@gapp-train2.com | | |
| web / Y W/ | | | |

上図のようなユーザーオブジェクトが存在していると、アカウントシンクロによりアカウント ID が「作成」と「削除」を繰り返 してしまいます。

対応策: Google 連携フラグ(Google=1)を付与していないユーザーオブジェクトの電子メール欄を空欄する、も しくは当該ユーザーオブジェクトを SSO 参照起点外 ou に移動する、のいずれかの対応を行い、SSO 参照起点 配下にアカウント ID の重複がないようにしてください。なお、重複するアカウント ID が入力されている「連絡先 オブジェクト」が存在している場合は問題ありません。 3.5.2 大文字・小文字の区別

「アカウント ID」として登録された文字列について、Cloud Gate では英大文字と英小文字を区別します。 そのため、「アカウント ID」として連携する文字列を英大文字⇔英小文字に変更する際、Google 連携フラグ(Google=1)を 付与したまま変更すると、アカウントシンクロエラーとなります。3.4.3 アカウント ID(メールアドレス)を変更する の手順で 一旦連携を解除してから、Active Directory のデータを修正してください。

例: Mishima_Yukiko@gapp-train2.com ⇔ mishima_yukiko@gapp-train2.com

3.6 アカウント操作一覧

Active Directory で特定の操作をした場合、Cloud Gate SSOとGoogle は以下のような挙動をします

| 状態 | Active Directory からの操作 | CloudGate | Google apps |
|-------------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|---|
| | アカウント作成 | なにもしない | なにもしない |
| _ | アカウント作成 + Google 連携フラグ | 新規作成 | 新規作成 (対象アカウントが既に Google のみに作 成済みの場合はなにもしない) |
| | 「姓」「名」を変更 | 更新 | 更新 |
| | 「アカウント ID」変更 | アカウントシンクロエラー | なにもしない |
| | 「パスワード」、その他の連携 対象外の属性値変更 | なにもしない | なにもしない |
| 連携アカウント作成済 み | Google 連携フラグ削除 | 削除 | 強制停止 |
| (連携フラグあり) | アカウント物理削除 | なにもしない (アカウントが残ります) | なにもしない |
| | SSO 参照起点 ou 外の ou に ユーザーを移動 | なにもしない ※SSO ログイン不可の 状態となります | なにもしない |
| | アカウントを無効化 | 削除 | 強制停止 |
| 連携アカウント無し Google アカウント強制 停止状態 | Google 連携フラグ付与 | 新規作成 | 復活 |
| AD からアカウント物 理削除直後 | 物理削除したアカウントを 再作成 | なにもしない | なにもしない |

エイリアスシンクロは、アカウントシンクロの連携アカウントで、Active Directory の指定の属性に入力された値を、連携アカウントのエイリアスとして同期させます。(※エイリアス・・・Google Apps の旧名ニックネーム)
 ※ご利用にはサービス側での設定が必要となります。

4.1 エイリアス登録

【登録条件】

Google Apps 連携アカウントであることが前提条件になります。

・指定のフィールドにアカウントのエイリアスを入力

| 三島由紀子のプロパティ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | |
|---|--|
| 所属するグループ パスワード レプリケーション ダイヤルイン オブジェクト セキュリティ 環境 セッション リモート制御 リモート デスクトップ サービスのプロファイル 個人用仮想デスクトップ COM+ 属性エディター フリガナ 全般 住所 アカウント プロファイル 電話 所属されている組織 公開された証明書 こ島 由紀子 | 「Google 連携フラグ」が入力されてい るアカウントである必要があります |
| 独(L): ● 名(F): 由紀子 五(S): 三島由紀子 説明(D): Google=1 事業所(C): ● 電子メール(M): yukiko_mishima@gapp-train2.com Web ページ(W): nishida 〇K キャンセル 通用(A) ヘルプ | 「エイリアス」を入力します。 入力先の Active Directory フィールドはサービスで指定 した任意の項目になります。 例では「Web ページ(wWWHomePage)」を利用しています。 のでは「Web ページ(wWWHomePage)」を利用しています。 のでは「Web ページ(wWWHomePage)」を利用しています。 のでは「Web ページ(wWWHomePage)」を利用しています。 のためでは「Web ページ(wWWHomePage)」を利用しています。 のでは「Web ページ(wWWHomePage)」を利用しています。 のでは「Web ページ(wWWHomePage)」を利用しています。 のためできます。 のなどが含まれると無効となります。 例)honda@isr.co.jp 例)honda@isr.co.jp 例)honda@isr.co.jp 例)honda@isr.co.jp |
| | |

エイリアスが作成されます。 Google 管理コンソール上では 右のように表示されます。

| 💄 ユーザー 🖌 〉川端 由紀子 | | | <u>:</u> ** | Ĭŝ | • | ₽# | ? | ¢ |
|------------------|---|--------|--|-------------------------------------|--|-----------------------------------|------------------------|-----------|
| | _{gapp-train2.com} III: 此日纪子, | プロフィール | | | | | | × |
| | yukiko_kawabata@gapp-train2.com | 保存容量 | メール使用 ドライブ使用 保存容量の | 量 - 0 GB 量 - 0 GB 合計 - 30 (| зв | | | |
| | S 9月11日 ■ 0 4番 0 G | エイリアス | okuyama@ yukiko_mi |) gapp-trair shima@ga | 2.com.test- app-train2.co | -google-a.co om.test-goo | om (仮のメー ogle-a.com | ール) (仮 |
| アクティブ ユーザー 🔹 | プロフィール このユーザーのブロフィールの編集、バスワードの再設定 す。 | | のメール) yukiko_ka のメール) yukiko_mis okuyama@ | wabata@g hima@gap gapp-train/ | gapp-train2. pp-train2.com 2.com - 🎒 | com.test-go m - <u>削除</u> 充 | oogle-a.con | n (仮 |
| | 使用中の Google アプリケーション(7) このユーザーが使用できるすべての Google Apps とサー | | エイリアスは エイリアスは ドレスです。 | <u>通加</u> に、由紀子 さ | えん宛にメーノ | しを送信でき | 88631⊃ | のア |

4.2 エイリアス更新・削除

エイリアスの更新・削除を行う場合は、4.1 エイリアスの登録と同じ手順で、指定のフィールドに新しい値を入力します。または値を削除して「適用」を押下します。

シンクロが動いた時点で、古いエイリアスは削除され、新しいエイリアスが登録されます。 削除の場合は、古いエイリアスが削除されて終了します。

◆注意点

更新・削除の対象となるエイリアスは、エイリアスシンクロにより作成されたもののみになります。 Google 管理コンソール画面から直接作成されたエイリアスはシンクロの対象とならず、よって Active Directory の値を変 更しても更新・削除はされません。

5 送信元アドレス追加

※ご利用にはサービス側での設定が必要となります。

機能概要

 送信元アドレス(※旧名:ユーザーエイリア ス)の追加機能は、指定のユーザーのメー ル機能における差出人(from)を Active Directory と連携して自動的にセットする機 能です。

| 新規> | シャセージ |
|------|---|
| То | |
| From | abc ISR <abc@gapp-train2.com> 🗸</abc@gapp-train2.com> |
| 件名 | 広報課プレス係 <info@gapp-train2.com> GoogleApps事業部 <nick@gapp-train2.com></nick@gapp-train2.com></info@gapp-train2.com> |
| | 西田 幸一 <nishida@gapp-train2.com></nishida@gapp-train2.com> |

◆送信元アドレス設定に設定できるアドレスは以下の通りです。

プライマリドメイン/ドメインエイリアス/マルチドメインのユーザーアカウント/エイリアス(ニックネーム)/グループ(メーリン グリスト)

5.1 送信元アドレス登録

【登録条件】

Google Apps 連携アカウントであることが前提条件になります。

追加する送信元アドレスがドメインエイリアスやマルチドメインのアドレスの場合、

事前に Google 管理コンソールよりドメインエイリアス/マルチドメインの設定を完了しておく必要があります。

また、マルチドメインの場合は Google 管理コンソールの設定に加え、Cloud Gate でもドメインの登録が必要です。

・指定のフィールドにアカウントの送信元アドレスを入力



| Cloud Gate SSO | | ActiveDirectory-GoogleApps アカウントシンクロ |
|-------------------------|---|---|
| 瀬戸 加奈子のフロパテ | ۲ | 「Google 連携フラグ」が入力されて |
| ダイヤルイン リモート デフクトップ サ | │ 環境 │ セッション │ リモート制御 〜ビフルプロファイル │ 個人田価相デフクトップ │ COM+ │ フロザナ | / / いるアカウントである必要がありま |
| 全般 住所 アカ | ロントープロファイルー電話 所属されている組織 所属するグルーゴ | |
| 🧵 瀬戸 🕽 | 加奈子 | |
| <u> </u> | / | 「 ユーザエイリアス」 を入力します。 |
| 负生(L): | 瀬戸 | 入力先の Active Directory フィールドはサービスで指定 |
| 名(F): | 加奈子 イニシャル(0: | |
| 表示名(S): | setokanako / | |
| i兑8月(D): | Google=1 | 例では「Web ヘーン(wWWHomePage)」を利用していま |
| 事業所(C): | | す。 |
| 電話番号(T): | ₹の他(0) | |
| ■ 電子メール(M): | | @以降は省略することができます。 |
| Web ページ(W): | seto kanako@xyz.com その他(R) | ドメインが省略された場合は、自動的にプライマリドメインで登 |
| | | 録されます。 |
| | | アカウント ID に使用できる文字のみ入力ください。空白(スペ |
| | | ース)などが含まれると無効となります。 |
| L | OK キャンセル 適用(A) ヘルプ | 例) honda@isr.co.ip |
| | | 例) honda |
| | | |
| | | |
| | 「 週円」 を押下しまり | 複数登録する場合は、カンマで区切って人力します。 |
| | | 例) honda@isr.com,arakawa@isr.co.jp |
| | | 例)honda,arakawa |
| | | 複 数 指 定 で は 、 一 番 左 側 の アドレス (例 の 場 合 |
| | | honda@isr.co.jp) がデフォルトの From アドレスにセットされ、他の |
| | | アドレスはプルダウンのリストに表示されます。 |
| | | |

設定が反映されると、該当ユーザーの Gmail 画面は以下のようになります。

| 新規メッセージ | |
|--|---|
| To From 瀬戸加奈子 <seto.kanako@xyz.com> *</seto.kanako@xyz.com> | From の初期設定値にプライマリの Google Apps |
| 件名 | ス(seto.kanako@xyz.com)と姓名が自動で設定 されています |

送信元アドレスの追加は、Google Apps のアカウント ID を変更するものではありません。 仮に送信元アドレスにドメインエイリアス/マルチドメインのメールアドレスを指定した場合でも、ユーザーのアカウント ID のドメインは Active Directory 連携で設定されたドメインになります。

5.3 送信元アドレス更新

Active Directory の送信元アドレス連携フィールドの値を更新して「適用」を押下すると、更新時に追加登録されたアドレスを、新たに送信元アドレスとして登録処理します。

GoogleAPIの仕様上、送信元アドレスは Cloud Gate のシンクロ機能で削除することができません。

不要な送信元アドレスは、各ユーザーがメールの設定画面より削除を行う必要があります。

| 設定 | | | | ΰ |
|--|---|--------------------------------------|--|----------|
| 全般 ラベル 受信トレイ ア アカウント設定を変更: | ア <mark>カウント フィルタ メール転送と POP/IMAP チャット Labs</mark> Google アカウントの設定 パスワードやセキュリティのオブションを変更した火 他の Google サ | オ フライン ービスにアクセスした | たりできます。 | |
| 名前: (Gapptrain2 メール を使用して他の メール アドレスからメールを送信しま す) 詳細 | 西田 幸一 <nishida@gapp-train2.com> 広報課プレス係 <info@gapp-train2.com> 返信先アドレス: info@gapp-train2.com GoogleApps事業部 <nick@gapp-train2.com> 返信先アドレス: nick@gapp-train2.com</nick@gapp-train2.com></info@gapp-train2.com></nishida@gapp-train2.com> | デフォルト デフォルトに設定 デフォルトに設定 | 情报を編集 情报を編集 情报を編集 | 削除 削除 |
| この画面でユーザーは ことも可能です。 | ■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● | | | |

Cloud Gate SSO

5.4 その他条件など

・送信元アドレスとして指定するメールアドレスがドメインエイリアスやマルチドメインのアドレスの場合、Active Directory に送信元アドレスを指定する前に、事前に Google 管理コンソールよりドメインエイリアス/マルチドメインの設定を完了し ておく必要があります。

また、マルチドメインの場合は Google 管理コンソールの設定に加え、Cloud Gate でもドメインの登録が必要です。 ※ドメインエイリアス/マルチドメインの設定がされていない場合、エラーとなり、エラーメールが送信されます。

・「@前」の値が別の値でも「送信元アドレス」に指定できます。

- 例) アカウント名:yamada@abc.com 送信元アドレス:info@xyz.com
- 例) アカウント名:yamada@abc.com 送信元アドレス:info@abc.com など

この場合は、送信元アドレスをあらかじめエイリアスまたはグループ(メーリングリスト)として、Google 管理コンソールで 登録しておく必要があります。

| ヘ アカウント | | |
|---------|--|--|
| 基本情報編集 | 名前 メールアドレス: | 瀬戸加奈子 test@gapp-train2.com |
| エイリアス | nishida@gapp-train2.com abc@gapp-train2.com | com - 削除 - 削除 |
| グループ | このユーザーは※ | たのグループのメンバーです: |
| | sample-board@ testgrou0002@g | gapp-train2.com, system-ml@gapp-train2.com, hansoku-ml@g gapp-train2.com, support_test02@gapp-train2.com, sales_ml@ |

グループシンクロ

※ご利用にはサービス側での設定が必要となります。

はじめに

6

Cloud Gate のグループシンクロをご利用頂くにあたり、Google 管理コンソール上で、<u>GoogleAPI 管理者アカウントが所属</u> <u>する組織に対し、"Groups for Business"が有効</u>になっている必要がございます。詳細は以下の FAQ サイトもご参考くだ さい。<u>https://sites.google.com/a/core.cloudgate.jp/faq_customer_sites/faq/admini-site#admin16</u>

機能概要

- グループシンクロは、Active Directoryのセキュリティグループ/配布リスト、または ou(Organizational Unit:組織単位)とGoogle Appsのグループを同期する機能です。
- ・ 同期は、AD ⇒ Google Apps の片方同期となります。
- ・ Google Apps で直接メンテナンスされた内容(変更・削除)に対し、AD からの差分反映はありません。
- 6.1 セキュリティグループ / 配布リストシンクロ

6.1.1 グループ登録

<u>登録条件</u>:

◆SSO 参照起点 ou 下に存在するセキュリティグループ / 配布リストのプロパティの特定の項目に 「Google=1(Google 連携フラグ)」を入力します (※特定の項目とは、「説明」もしくは「メモ」になります。いずれかの設定を初期構築時にお選びいただいて います)

◆Google グループの"グループ名称"と連携する値が<u>特定の項目</u>に入力されている必要があります。 (※特定の項目とは「名前(name)」もしくは「グループ名(sAMAccountName)」になります。いずれかの設定を 初期構築時にお選びいただいています)

◆Google グループの"グループアドレス"となる「電子メール(mail)」にメールアドレスが入力されている必要 があります。

セキュリティグループ / 配布リストが上記の条件を満たす場合、グループシンクロの連携対象グループ(以下、「連携グループ」)となり、Google にグループが作成されます。

<u>メンバー連携</u>:

連携グループに所属する「ユーザー」「連絡先」「グループ(ネストした子グループ)」の各プロパティ項目(【電 子メール】など)を Google グループの"メンバーアドレス"として連携します。

<u>グループのアクセスレベル</u>:

グループシンクロにより作成されるグループのアクセスレベルは「一般公開」と同等の設定になります。 (作成後のグループのアクセスレベルの変更は、Google 管理コンソールより行えます)

グループ説明連携:

連携グループの「説明」を Google グループの「説明」として連携します。省略することが可能です。 説明に改行を含めるとエラーとなります。改行は使用できません。

くセキュリティグループ>のプロパティ

| 法務部 のプロパティ | ? × |
|---|-----|
| 全般 メンバ 所属するグループ 管理者 オブジェクト セキュリティ | |
| 法務部 | |
| グループ名 (Windows 2000 以前)(W): 法務部 | |
| 説明(E): 法務部グループ | |
| 電子メール(<u>M</u>): [legal_div@g.isr.co.jp | |
| - ヴルーブのスコープ - ヴルーブの種類 ● セキュリティ(S) ● ヴローバル(Q) ● 配布(B) ● ユニバーサル(U) | |
| XE(N): Google=1 | |
| OK キャンセル | |

「グループ名」…

Name か sAMAccountName かのいずれかになります。 必須項目のため、ブランクの場合連携エラーとなります。 また、半角記号の < = > は使用で来ません。使用した 場合、アカウントシンクロエラーとなります。

「グループアドレス」…

Google 側の仕様により、@以前のグループ ID は **最大 64 文字**までとなります。

「@ドメイン名」は省略することができます。省略 された場合、もしくはマルチドメインで登録されていな いドメインが入力されている場合は、自動でプライマリ ドメインに修正して登録されます。

「Google 連携フラグ」…

Google=1 と正確に入力してください。 すべて半角英字です。(本例では「メモ」を 連携項目に利用しています。)

「グループ名」…

Name か sAMAccountName かのいずれかになります。 必須項目のため、ブランクの場合連携エラーとなります。 また、半角記号の < = > は使用で来ません。使用した 場合、アカウントシンクロエラーとなります

「グループアドレス」…

Google 側の仕様により、@以前のグループ ID は **最大** 64 文字までとなります。

「@ドメイン名」は省略することができます。省略された 場合、もしくはマルチドメインご利用で Cloud Gate に登録さ れていないドメインが入力されている場合は、自動でプライマ リドメインに修正して登録されます。

「Google 連携フラグ」…

Google=1 と正確に入力してください。 すべて半角英字です。(本例では「メモ」を 連携項目に利用しています。)

<配布リスト>のプロパティ

| ブループ名(Windo | ws 2000 以前)(<u>W</u>): | 総務部 | |
|---|--------------------------|--|--|
| 说明(<u>E</u>): | 総務部グループ | 172F | |
| 電子メール(<u>M</u>): | soumu_div@g.isr | .cojp | |
| -グループのスコーン 〇 ドメイン ロー ④ グローバル(〇 ユニバーサル |) 力ル(0) 2) 、(1) | ブループの種類 で セキュリティ(S) 配布(B) | |
| k€(<u>N</u>): | | | |

Active Directory

"総務部"のプロパティ情報

| Mapo JUAJ4 | 12 | ≤ 総務部のプロパティ |
|---|---|--|
| 設 メンバ 所属するグルーフ 管 | が理者 オブジェクト セキュリティ | 全般 メンバ 所属するグループ 管理者 オブジェクト セキュリティ 所属するメンバ(M): |
| グループ名 (Windows 2000 以前) (W 説明位): 総務部グル- 電子メール(M): soumu_div@g - グループのスコープ で ドメイン ローカル(の) で プローバル(Q) で ユニバーサル(D) メモ(M): Google=1 |): - プリスト ;lsr.co.jp の セキュリティ(S) (* 配布(B) | 名前 Active Directory フォルダ 国 RyomaSakamoto cloudgate.local/ssousers 愛 瀬戸 加奈子 cloudgate.local/ssousers 愛 庶務課グループリスト cloudgate.local/ssousers |
| □ Joogle Apps | OK キャンセル 適用(A) | Googleグループ"総務部"の情報 |
| Google Apps 総務部 soumu_div@g. 総務部/シループリスト グループは報を変更 グルーフ メンバー アクセス設定 | OK キャンセル 道用(A) isr.co.jp /を削除 グルーブサービスで表示。 | Googleグループ"総務部"の情報 |
| Coogle Apps 総務部 soumu_div@g. 総務部グループリスト グループは報を変更 グループ メンバー アクセス設定 メンバー アクセス設定 メンバー アクセス設定 | OK キャンセル 連用(A) isr.co.jp /を削除 グルーブサービスで表示。 | Googleグループ"総務部"の情報 |
| Comple Apps 総務部 soumu_div@g. 総務部 Soumu_div@g. ボロンフレーフリスト グルーフは報を変更 グルーフ メンバー アクセス設定 メンバー アクセス設定 メンバーを削除 その他の操作 名前 | OK キャンセル 道用(A) isr.co.jp 2を削除 グルーブサービスで表示。 メールアドレス | Googleグループ"総務部"の情報 1~3 後期 |
| Google Apps 総務部 soumu_div@g. 総務部 soumu_div@g. 総務部グループリスト グループ 植報を変更 グルーフ メンバー アクセス設定 メンバーを削除 その他の操作 名約 振歩春島 | OK キャンセル 道用(A) isr.co.jp 7を削除 グルーブサービスで表示。 メール アドレス ryoma@gisr.co.jp | Googleグループ"総務部"の情報 1~3 役期 メンバー |
| Soogle Apps 総務部 soumu_div@g. 総務部グループリスト グループは報告変更 グループ 植報告変更 グループ 植報告変更 グループ 植報告変更 グループ 植報告変更 メンバー アクセス設定 メンバーを利除 その他の 操作 名前 振车 春島 潮戸 加奈子 | OK キャンセル 通用(A) isr.co.jp 7を削除 グルーブ サービスで表示。 メール アドレス nyoma@g.isr.co.jp seto.kanako@g.isr.co.jp seto.kanako@g.isr.co.jp | Googleグループ"総務部"の情報 1~3 役割 メンバー メンバー |

※Google 管理コンソールから Google グループを直接作成していた場合、 Active Directory に同メールアドレスで連携グループを作成すると、自動で既存の Google グループと 紐づきます。この場合、AD の連携グループの「グループ名」「説明」の値で Google グループのデータを更新、 以後、連携グループへの操作アクションを Google グループに同期します。 (※アクセスレベルは更新しません)

| アクセスレベル | |
|-----------------------------|------------------------------|
| 公開 👻 | • |
| gapp-train2.com内のすべてのユーきます。 | ーザーが参加でき、メッセージを投稿、メンバー リ |
| 🗌 インターネット上のすべて | 「のユーザーにもこのアクセス権を与えます |
| 🗌 gapp-train2.com内のす | 「べてのユーザーをこのグループに追加しる |

◆グループシンクロにより新規作成したグループのアクセスレベルは「公開」と同等となります。

- ◆アクセスレベルは、Google 管理コンソール、もしくは Google Groups for Businessの設定画面で変更することができます。グループシンクロはアクセスレベルの設定変更は行いません。
- ◆ユーザーはすべて「メンバー」権限で登録されます。 Google 管理コンソールから、ユーザー権限を「オーナー」に変更することができます。

6.1.2 ユーザー追加・削除

AD の連携グループに「ユーザー」「連絡先」「グループ」オブジェクト を登録すると、連携対象の Google グループにメンバーとして追加さ れます。

メンバーとして登録する際のメールアドレスは、下記の表の通り、オ ブジェクトと設定により参照する AD の各項目と連携します。

| 當 | 営業部配布リストのプロパティ | | | | | | | |
|---|----------------|--|------|----------------------------|--|--|--|--|
| | 全般 | メンバ | 所属する | グループ 管理者 オブジェク | | | | |
| | 所属するメンバ(M): | | | | | | | |
| | 名前 | រ៍ | | Active Directory フォルダ | | | | |
| | 132 | 「「二〇二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二 | | cloudgate.local/ssousers/(| | | | |
| | 三十二月 田紀子 | | 2子 | cloudgate.local/ssousers/(| | | | |
| | 🛛 🕵 瀬戸 加奈子 | | 奈子 | cloudgate.local/ssousers/(| | | | |

| Active Directory | | Google Apps |
|-------------------------|---|--|
| 連携グループに追加された オブジェクト | 参照項目 | 連携対象 Google グループ |
| | ※初期設定により以下のいずれか | |
| ユーザー | ①アカウントシンクロで「アカウント ID」 連携対象として設定している項目 (【userPrincipalName】など) | メンバーとして登録 |
| (Google=1 あり・なし 共通) | ②グループシンクロで追加アドレスと して設定している項目(【電子メール】 など) | メンバーとして登録 |
| 王 連絡先 | 【電子メール】項目 | メンバーとして登録 |
| 子グループ (Google=1 なし) | グループシンクロで「グループアドレス」 | メンバーとして登録 |
| 子グループ 【 Google=1 あり) | 連携対象として設定している項目(【電子 メール】など) | Google グループとして作成のう え、メンバーとして登録 (グループがネストします) |

| 三川 奈美子のブロパティ | | | 【メンバーのメールアドレス・AD への入力と Google への登録担則】 | |
|--------------|---|--------------------|--|--|
| | 全般(住所)電話) | 組織 所属するグループ オブジェク | 【アンハーのメール)ドレス、AD、の人力とGoogle、の豆球焼削】 | |
| | | 美子 | ・AD に入力するメンバーのメールアドレスは「@ドメイン」を省略することが可能です。 ドメインが省略された場合は、自動で Google Apps プライマリドメインと | |
| | 效生(<u>L</u>): | 三川 | して登録されます。 | |
| | 名(E): 表示名(S): 説明(<u>D</u>): | 奈美子 イニシ・ | ・メンバーのメールアドレスがドメインも含め入力されている場合、 Google グループのメンバーとして入力されたアドレスをそのまま登録し ます。 そのため、外部ドメインのアドレスや、無効なドメインのアドレスであっ | |
| | 事業所(<u>C</u>): | | てもそのまま登録されます。 | |
| | 電話番号(<u>T</u>): 電子メール(<u>M</u>): Web ページ(<u>W</u>): | namiko@yahoo.co.jp | ・尚、メンバーとなるユーザー/連絡先/グループ自体は、参照起点 OU 配下に存在していない場合でも、連携グループに所属しかつ対象項目 にメールアドレスの入力がある状態であれば、メールアドレスが Google グループのメンバーとして登録されます。 | |
| | | , | | |

Active Directory

Google Apps



【グループのネスト パターン②】



【メンバー削除】

連携グループからメンバーを削除すると、連携する Google グループからメンバーアドレスを削除します。 その操作による変更は即時反映されます。

【メンバー連携の仕様について】

また、グループシンクロは AD 上で連携グループにユーザーを「追加」「削除」する"アクション"を連携される仕様となります。

そのため、Google Apps で直接メンバーを追加・移動・削除した場合は、グループシンクロの制御外となります。 (Google で直接削除されたユーザーをグループシンクロが再作成したりなどはありません)

6.1.3 ユーザーアドレス変更

AD の連携グループに登録されたユーザーのメールアドレスを変更すると、連携対象の Google グループから古いアドレスのメンバーは削除され、変更後の新しいメールアドレスがメンバーとして登録されます。

アドレスの操作手順と、Google グループへの反映タイミングは下記の表の通りです。

| Active Directory | Google Apps | | |
|------------------------|---|---|---|
| 連携グループに追加された オブジェクト | 参照項目 | 操作手順 | 連携対象 Google グループ への反映 |
| | ※初期設定により以下のいずれか | | |
| Google=1 あり・たし | ①アカウントシンクロで「アカウン トID」連携対象として設定している 項目 | 3.4.3 アカウント ID を変更する手順を 行います | 最大 24 時間以内に反映さ れます。 |
| 共通) | ②グループシンクロで追加アドレ スとして設定している項目 | 内容を編集して適 用 | ※即時反映されません |
| 王 連絡先 | 【電子メール】項目 | 内容を編集して適 用 | 最大 24 時間以内に反映さ れます。 ※即時反映されません |
| 子グループ (Google=1 なし) | | | 最大 24 時間以内に反映さ れます。 ※ <mark>即時反映されません</mark> |
| 子グループ | グループシンクロで「グループアドレ ス」連携対象として設定している項 目 | 内容を編集して適 用 | 子グループ自体が連携している Google グループへは変更が即時反 映されます。 |
| ¶∰ (Google=1 あり) | | | 親グループのメンバー情報 は最大 24 時間以内に反映 されます。 ※即時反映されません |

メンバーのメールアドレス変更は、仕様上、即時反映が行われません。

AD の変更を Google に即時反映させたい場合は、連携グループ自体のデータを一旦修正して「適用」を押下する操作を行います。

• 例)

| の「説明」を修正します |
|--|
| 要なのは、連携グループ自体の |
| ノープ内の「連絡先」「グループ」で |
| :意ください |
| ます 重知がサーバーで処理され、 プに反映されます F後、説明を元の値に再修正して再度 い。 |
| ר נ |

(1)

6.1.4 グループアドレス変更

同期しているグループの「グループアドレス」を更新したい場合、以下の手順で更新するとGoogle グループの設定を引き継いだ状態で更新出来ます。

ご注意点



Google グループのグループアドレスのみ変更したい場合、先に Google 管理コンソールよりグループ <u>アドレスを更新する必要があります</u>。Google 管理コンソールから更新せずに、Active Directory から グループアドレスを更新した場合、同じメンバーを含む別のグループが新規作成されてしまいます。 (詳細は次ページをご参考下さい)

【操作手順】

- Google 管理コンソールから、グループ ID(グループアドレス)の値を変更
 ⇒連携フラグを外す必要はありません。
- ② Active Directory から、グループ ID(グループアドレス)の値を変更
 ⇒これにより、Google グループの設定を引き継いだままグループアドレスの変更が完了します。

Google 管理コンソールから、グループ ID(グループアドレス)の値を変更 Google 管理コンソール > グループより、変更したいグループをクリックします

| ≡ | グループ | | |
|---|------|-----------------------------|------|
| | グループ | メールアドレス 🔺 | タイプ |
| | 礼幌GH | sghall@support.cloudgate.jp | カスタム |

グループ情報変更の画面で"グループ情報を変更"をクリックします

| | 札幌GH sghall@support.cloudgate.jp | • | + ¹⁰ グループ情報を変更 |
|-----------------|-------------------------------------|---|------------------------------|
| 札幌GH のユーザーの | 管理 | | |
| このグループの 151 人の: | L-+f- | | |

グループ情報画面よりグループアドレスを変更し、[グループ情報を保存]をクリックします

ActiveDirectory-GoogleApps アカウントシンクロ

Cloud Gate SSO

| グループ情報を | 変更 | × |
|----------|-----------------------|-----|
| グループ名 | | |
| 札幌GH | | |
| グループのメール | | |
| sghall | @support.cloudgate.jp | |
| グループの説明 | | |
| SGHグループ | | |
| | | |
| | | |
| | キャンセル グループ情報 | を保存 |

②Active Directory から、グループ ID(グループアドレス)の値を変更

連携グループのプロパティにて、「グループアドレス」と連携する項目を変更すると、同期する Google グループのグルー プアドレスを AD の値に変更します。

⇒これにより、Google グループの設定を引き継いだままグループアドレスの変更が完了します。

【Google 管理コンソールから更新せずに、Active Directory からグループアドレスを更新した場合】

連携グループの「グループアドレス」を変更すると、グループシンクロは変更後の名称で新たに Google グループを作成します。その際の所属ユーザーもすべて新グループにメンバーとしてコピーされます。 旧グループは Google グループ上に残ります。



6.1.5 グループ名・説明 変更

連携グループのプロパティにて、「グループ名」および「説明」と連携する項目を変更すると、同期する Google グループの グループ名、説明を AD の値に変更します。

6.1.6 グループ連携解除

連携グループのプロパティより、Google 連携フラグ「Google=1」を削除して「適用」ボタンを押下すると、 グループシンクロによりグループ連携が解除されます。

尚、Active Directory からグループを物理削除した場合、グループシンクロに削除通知がされないため、連携が解除され ません。必ず連携フラグを削除後、グループを物理削除してください。

グループ連携解除時の Google グループ対する処理として「Google グループのメンバーのみ削除」、もしくは「Google グル 一プを削除」の2パターンがあります。 いずれかの処理を、初期設定時に選択いただいています。

<Google グループのメンバーのみ削除>

連携グループから「Google 連携フラグ」を削除すると、連携グループ内の所属メンバーを、対象の Google グループから削除します。

グループ自体は残ったままになります。

また、Google グループから直接登録し、AD の連携グループ所属していないメンバーアドレスについては、グループシンクロでは削除されませんので、グループのメンバーとして残ります。

グループ自体の削除は、SSO 管理者サイトのグループー括登録機能で削除するか、Google 管理コンソール より削除処理を行ってください。

<Google グループを削除>

連携グループから「Google 連携フラグ」を削除すると、連携対象の Google グループを削除します。

Cloud Gate SSO

6.2 ou グループシンクロ

6.2.1 グループ登録

<u>登録条件</u>:

◆SSO 参照起点 ou 下に存在する ou (Organizational Unit : 組織単位)のプロパティの<u>特定の項目</u>に 「Google=1(Google 連携フラグ)」を入力します (※特定の項目とは、「説明(description)」もしくは「番地(street)」になります。いずれかの設定を初期構築時 にお選びいただいています)

◆Google グループの"グループ名称"と連携する値が<u>特定の項目</u>に入力されている必要があります。特定の項目は、デフォルトで「郵便番号(postalCode)」を指定しています。

◆Google グループの"グループアドレス"となるメールアドレスが<u>特定の項目</u>に入力されている必要がありま す。(@ドメイン名も必要です) 特定の項目は、デフォルトで「市区町村(Ⅰ)」を指定しています。

ou が上記の条件を満たす場合、グループシンクロの連携対象 ou(以下、「連携 ou」)となり、Google にグル ープが作成されます。

メンバー連携:

連携 ou に所属する「ユーザー」「連絡先」「ou(ネストした子 ou)」の各プロパティ項目(【電子メール】など)を Google グループの"メンバーアドレス"として連携します。

<u>グループのアクセスレベル</u>:

グループシンクロにより作成されるグループのアクセスレベルは「一般公開」と同等の設定になります。 (作成後のグループのアクセスレベルの変更は、Google 管理コンソールより行えます)

<u>グループ説明連携</u>:

連携 ou の「説明」を Google グループの「説明」として連携します。省略することが可能です。 説明に改行を含めるとエラーとなります。改行は使用できません。

< ou(組織単位)>のプロパティ 「グループ名」… デフォルトで郵便番号(postalCode)になります。 経理部のフロパティ 必須項目のため、ブランクの場合連携エラーとなります。 全般 | 管理者 | オブジェクト | セキュリティ | COM+ | グループ ポリシー | また、半角記号の < = > は使用で来ません。使用した場合、 アカウントシンクロエラーとなります 経理部 0 「グループアドレス」… 国/地域(0): Google 側の仕様により、@以前のグループ ID は最大 64 文字ま 経理部グループ 郵便番号(乙): でとなります。 都道府県(\): 「@ドメイン名」は省略することができます。省略された場合、も 市区町村(C): keiri-bu@3gatest3.isr.co.jp しくはマルチドメインをご利用で Cloud Gate に登録されていないドメ インが入力されている場合は、自動でプライマリドメインに修正して 番地(S): Google=1 登録されます。 -経理部のグループです。 説明(D): 「Google 連携フラグ」… Google=1 と正確に入力してください。すべ て半角英字です。(本例では「番地」を連携項目 に利用しています。) OK キャンセル 適用(四) 「グループ説明」 (省略可、改行不可)

Google グループのアクセスレベル:

| アクセスレベル | |
|---------------------------|------------------------------|
| 公開 | • |
| gapp-train2.com 内 きます。 | |
| 🛛 インターネッ | ~上のすべてのユーザーにもこのアクセス権を与えます |
| gapp-train2. | com 内のすべてのユーザーをこのグループに追加します。 |

- ◆グループシンクロにより新規作成したグループのアクセスレベルは「公開」と同等となります。
- ◆アクセスレベルは、Google 管理コンソール、もしくは Google Groups for Businessの設定画面で変更することができます。グループシンクロはアクセスレベルの設定変更は行いません。
- ◆ユーザーはすべて「メンバー」権限で登録されます。 Google 管理コンソールから、ユーザー権限を「オーナー」に変更することができます。

Active Directory

"経理部"のプロパティ情報

| 9 絵理書 [オブジェカト] わたっロティ [COM+] ガループ ポルシー] | | V | 2 57257 2 | | | |
|--|------|--|-------------------------------|----------------------|--|--------|
| | | ≪ ファイル(E) 操作(A) | 表示(型) ウィンドウ(| ₩) ヘルプ(出 | Ð | |
| 经理部 | | ← → 🗈 🖬 🐰 I | B 🗙 🗗 🖻 B | 🕄 🖬 | 🐮 🖉 🐌 7 | 7 🍕 🙍 |
| | _ | ≪ Active Directc 経理 | 部 5個のオブジェク | ۱. | (1)(85 | |
| | - | □ 前 cloudgate.I 名前 ② 会 | | <u> 種類</u> 組織単位(| <u> 説明</u> (OU) 会計課 | グループです |
| /児番ちな: 経理部クルーフ | - 11 | terest alend. | 島 由紀子 奈山) 5 4# | 連絡先 | | |
| i区町村(C): keiri-bu@3gatest3.isr.co.jp | - 11 | ⊕ | 亲师 海峰 葉 明子 | 連絡元 ユーザー | Google | =1 |
| 地区: Google=1 | | Foreigr Foreigr F | 野 健治 | ユーザー | | |
| | | | | | | |
| 2 | - | | | | | |
| 8月(<u>D</u>): 経理部のグループです。 | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| OK キャンセル 適用GG | 0 | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| oogle Apps | | Coordotiu | | 4= +0 | | |
| oogle Apps | | Googleグルーフ | プ"経理部"の | 情報 | | |
| oogle Apps 経理部グループ keiri-bu@3qatest3.isr.co.jp | | Googleグルーフ | プ"経理部"の | 情報 | | |
| oogle Apps 理部グループ keiri-bu@3qatest3.isr.co.jp ^{理部のグループです。} | | Googleグルーフ | プ"経理部"の | 情報 | | |
| oogle Apps 理部グループ keiri-bu@3qatest3.isr.co.jp ^{理部のグループです。} グループ情報を変更 グループを削除 | | Googleグルーフ | プ"経理部"の | 情報 | | |
| oogle Apps 理部グループ keiri-bu@3qatest3.isr.co.jp 理部のグループです。 グループ情報を変更 グループを削除 | | Googleグルーフ | プ"経理部"の |)情報 | | |
| oogle Apps を理部グループ keiri-bu@3qatest3.isr.co.jp 理部のグループです。 グループ情報を変更 グループを削除 文パー 役割と権限 | | Googleグルー: | プ"経理部"の | 9情報 | | |
| Soogle Apps 経理部グループ keiri-bu@3qatest3.isr.co.jp 理部のグループです。 グループ情報を変更 グループ情報を変更 グループを削除 メンバー 役割と権限 | | Googleグルーフ | プ"経理部"の | 情報 | | 1~5 |
| Soogle Apps 経理部グループ keiri-bu@3qatest3.isr.co.jp 理部のグループです。 グループ情報を変更 グループ情報を変更 グループ情報を変更 グループを削除 メンバーを削除 その他の操作 名前 | | Googleグルー: | プ"経理部"の | 情報 | 役割 | 1~5 |
| Soogle Apps 経理部グループ keiri-bu@3qatest3.isr.co.jp 理部のグループです。 グループ情報を変更 グループ情報を変更 グループ情報を変更 グループ情報を変更 グループ情報を変更 グループ情報を変更 グループ (2割と権限 メンバー (2割と権限 メンバーを削除 その他の操作 ・ ・ ・ ・ ・ ・ | | Googleグルーン メールアドレス chiba@3qatest3.isr.co.jp | プ"経理部"の | 9情報 | 役割 メンバー | 1~5 |
| Soogle Apps Sequence of the initial and initial an | | Googleグルース メールアドレス chiba@3qatest3.isr.co.jp | プ"経理部"の | 情報 | 役割 メンバー メンバー | 1~5 |
| Soogle Apps 経理部グループ keiri-bu@3qatest3.isr.co.jp 理部のグループです。 グループ情報を変更 グループ情報を変更 グループ情報を変更 グループ情報を変更 グループ情報を変更 グループ情報を変更 グループ (2割と権限 メンバーを削除 そ前 千葉明子 chihiro@3qatest3.isr.co.jp 会計課グループ | | Googleグルーン メールアドレス chiba@3qatest3.isr.co.jp chihiro@3qatest3.isr.co.jp | プ "経理部"の | 9情報 | 役割 ズンバー ズンバー ズンバー | 1~5 |
| Soogle Apps Second Lange Structure Second Lange Structure Second Lange Structure Second Lange Structure Second Lange Structure Second Lange Structure Second Lange Structure Second Lange Stru | | Googleグルース メールアドレス chiba@3qatest3.isr.co.jp kaikei-ka@3qatest3.isr.co.jp kaikaei-ka@3qatest3.isr.co.jp | プ "経理部"の jp o.jp | 9情報 | 役割 ズバデー ズバデー ズバデー | 1~5 |
| Soogle Apps Superative State Stat | | Googleグルース メールアドレス chiba@3qatest3.isr.co.jp kaikei-ka@3qatest3.isr.co.jp kanagawa@3qatest3.isr.co.jp | プ "経理部"の jp o.jp | 情報 | 役割 メンバー メンバー メンバー メンバー メンバー メンバー | 1~5 |

※Google 管理コンソールから Google グループを直接作成していた場合、 Active Directory に同メールアドレスで連携 ou を作成すると、自動で既存の Google グループと 紐づきます。この場合、AD の連携 ou の「グループ名」「説明」の値で Google グループのデータ を更新、以後、連携グループへの操作アクションを Google グループに同期します。

6.2.2 ユーザー追加・移動・削除

AD の連携 ou に「ユーザー」「連絡先」「ou」を登録すると、連携対象の Google グループにメンバーとして追加されます。 ※連携 ou 内の「グループ」はメンバー登録対象 となりません。

🖻 🞯 企画部 * 企画部 8 個のオブジェクト メンバーとして登録する際のメールアドレスは、下記 🙆 マーケティング課 の表の通り、オブジェクトと設定により参照する AD の 種類 名前 🛆 🙆 広報課 各項目と連携します。 🙆 マーケティング課 組織単位 (OU) 🗄 🙆 営業本部 組織単位 (OU) 🙆 広報課 🙆 役員 佐々木 勇二 連絡先 🙆 技術本部 三島 由紀子 連絡先 🙆 法務部 🗊秋山 英嗣 連絡先 🖻 🞯 海外支部 1997 麗瀬戸 加奈子 連絡先 🙆 経理部 🙆 総務部 連絡先 【メンバーのメールアドレス: AD への入力と Google へ 🙆 製作本部 🕵 霧島 順子 ユーザー の登録規則】 Active Directory Google Apps 連携 ou に追加されたオブジ 参照項目 連携対象 Google グループ ェクト ※初期設定により以下のいずれか ①アカウントシンクロで「アカウント ID」 ユーザー 連携対象として設定している項目 メンバーとして登録 (【userPrincipalName】など) (Google=1 あり・なし ②グループシンクロで追加アドレスと 共通) して設定している項目(【電子メール】 メンバーとして登録 など) **王**連絡先 【電子メール】項目 メンバーとして登録 子ou メンバーとして登録 (Google=1 なし) グループシンクロで「グループアドレス」 連携対象として設定している項目(【市区 Google グループとして作成のう 町村】など) え、メンバーとして登録 子ou (グループがネストします) (Google=1 あり)

・AD に入力するメンバーのメールアドレスは「@ドメイン」を省略することが可能です。 ドメインが省略された場合は、自動で GoogleApps プライマリドメインとして登録されます。

| 三川 奈美子のフロパティ | |
|----------------------|--------------------|
| 全般(住所)電話) | 組織 所属するグループ オブジェク |
| | 美子 |
| 救生(<u>L</u>): | 三川 |
| 名(<u>F</u>): | 奈美子 イニシー |
| 表示名(<u>S</u>): | |
| [兌8月(<u>D</u>): | |
| 事業所(<u>C</u>): | |
| | |
| 電話番号(1): | |
| 電子メール(<u>M</u>): | namiko@yahoo.co.jp |
| Web ページ(<u>W</u>): | |

・メンバーのメールアドレスがドメインも含め入力されている場合、
 Google グループのメンバーとして入力されたアドレスをそのまま登録します。
 そのため、外部ドメインのアドレスや、無効なドメインのアドレスであっ

そのため、外部ドメインのアドレスや、無効なドメインのアドレスであっ てもそのまま登録されます。 Cloud Gate SSO 【ou のネスト パターン①】



【ou のネスト パターン②】



【メンバーの移動】

AD 上でドラッグ&ドロップでオブジェクトを別の ou に移動することができます。 連携グループから移動すると、同期する Google グループからメンバーアドレスを削除します。

移動した先の ou が、Google=1 を持つ連携 ou の場合 は、移動先 ou が同期する Google グループにメンバー として追加されます。

| 白 🙆 企画部 | 覧 秋山 英嗣 | 連裕无 |
|----------------|------------|------|
| - 🔄 | 19月11年 加奈子 | 連絡先 |
| 🛛 🙆 広報課 🔍 🗖 | | 連絡先 |
| 🗄 🙆 営業本部 🛛 📖 🔛 | 👷 霧島 順子 | ユーザー |
| - 🙆 役員 | | |
| 🛛 🙆 技術本部 | | |
| | | |

Cloud Gate SSO 【メンバー削除】

連携 ou から「ユーザー」「連絡先」「子 ou」を削除した場合、同期する Google グループからもメンバーとして削除されます。 ただし、仕様上削除については**即時反映が行われません**。最大 24 時間後に自動で反映されます。

AD の変更を Google に即時反映させたい場合は、 連携 ou 自体のデータを一旦修正して「適用」</u>を押下する操作を行いま す。

| 例) | | | | | |
|-----------------|-----------------------|-----------|---------------------|-----------------------|-----|
| セールスグループのプロ | パティー | | ? × | | |
| 全般 管理者 オ | ブジェクト セキュリティ COM+ | グループ ポリシー | | | |
| | ルスグループ | | | | |
| 郵便番号(乙): | セールスグループ | | ■ 連携 ou の | 「説明」を修正します |] |
| 都道府県(⊻): | | | ※即時反映 | に必要なのは、連携 ou 自体の修正で | |
| 市区町村(C): | sales-group | | あり、ou の「 | ユーザ」「連絡先」「子 ou」ではないこと | |
| 番地(<u>S</u>): | Google=1 | | - にご注意くだ | さい | |
| | | | _ | | - |
| 説明(<u>D</u>): | OUメンバーを削除 |] | | | |
| | | | | | |
| | | | 適月 | 用を押下します | |
| | ОК | キャンセル ジ | _{)用(A)} この |)操作の通知がサーバーで処理 | され |
| | | | Goo | ogle グループに反映されます | |
| | | | ※通 | ⑤用ボタン押下後、説明を元の値に再修 | 疹正し |
| | | | 再度 | 夏「適用」してください。 | |

【メンバー連携の仕様について】

また、グループシンクロは AD 上で連携 ou にユーザーを「追加」「移動」「削除」する"アクション"を連携される仕様となります。

そのため、Google Apps で直接メンバーを追加・移動・削除した場合は、グループシンクロの制御外となります。 (Google で直接削除されたユーザーをグループシンクロが再作成したりなどはありません)

6.2.3 ユーザードレス変更

AD の連携 ou 内に所属しているユーザーのメールアドレスを変更すると、連携対象の Google グループより、古いアドレスのメンバーは削除され、変更後の新しいメールアドレスがメンバーとして登録されます。

アドレスの操作手順と、Google グループへの反映タイミングは下記の表の通りです。

| Active Directory | | | Google Apps |
|--------------------------------|---|------------------------------------|--------------------------|
| 連携 ou 内のオブジェクト | 参照項目 | 操作手順 | 連携対象 Google グル ープへの反映 |
| | ※初期設定により以下のいずれか | | |
| | ①アカウントシンクロで「アカウン トID」連携対象として設定している 項目 | 3.4.3 アカウント ID を変更する手順を 行います | 即時反映 |
| 共通) | ②グループシンクロで追加アドレ スとして設定している項目 | 内容を編集して適 用 | 即時反映 |
| 運見 連絡先 | 【電子メール】項目 | 内容を編集して適 用 | 即時反映 |
| 子 ou (Google=1 あり・なし 共通) | グループシンクロで「グループアドレ ス」連携対象として設定している項 目 | 内容を編集して適 用 | 即時反映 |

6.2.4 グループアドレス変更

連携 ou のプロパティにて、「グループアドレス」と連携する項目を変更すると、同期する Google グループのグループアド レスを AD の値に変更します。

(6.1.3 グループアドレス変更 と同じ仕様ですので、ご注意事項・操作手順も併せてご確認ください)

6.2.5 グループ名・説明変更

連携 ou のプロパティにて、「グループ名」および「説明」と連携する項目を変更すると、同期する Google グループのグル ープ名、説明を AD の値に変更します。

6.2.6 グループ連携解除

連携 ou のプロパティより、Google 連携フラグ「Google=1」を削除して「適用」ボタンを押下すると、 グループシンクロによりグループ連携が解除されます。

尚、Active Directory から ou を物理削除した場合、グループシンクロに削除通知がされないため、連携が解除されません。必ず連携フラグを削除後、ou を物理削除してください。

グループ連携解除時の Google グループ対する処理として「Google グループのメンバーのみ削除」、もしくは「Google グル <u>ープを削除」</u>の2パターンがあります。 いずれかの処理を、初期設定時に選択いただいています。

<Google グループのメンバーのみ削除>

連携 ou から「Google 連携フラグ」を削除すると、連携 ou 内の所属メンバーを、対象の Google グループから削除します。

グループ自体は残ったままになります。

また、Googleグループから直接登録し、ADの連携ouに所属していないメンバーアドレスについては、グループ シンクロでは削除されませんので、グループのメンバーとして残ります。

グループ自体の削除は、SSO 管理者サイトのグループー括登録機能で削除するか、Google 管理コンソール より削除処理を行ってください。

<Google グループを削除>

連携 ou から「Google 連携フラグ」を削除すると、連携対象の Google グループを削除します。

6.2.7 連携 ou の ou 名変更手順

グループシンクロでは、ou内のメンバー移動の連携に対応するため、内部 DB にメンバーの DN 情報を保持しています。

そのため、Google=1 が付与された状態の連携 ou の「ou 名」を変更する場合、かならず以下の手順にて操作を行ってく ださい。

①連携 ou の連携フラグを削除して[適用]を押下する ②ou 名を変更する ③再度、連携フラグを付与し、連携 ou とする



連携状態のまま ou 名を変更すると、以後のグループシンクロが正常に働きません。 連携 ou の ou 名を変更してしまった場合、一旦元の ou 名に戻した上で、上記の手順で変更を 行ってください。

また、名称を変更する ou が起点となって以下にネストする ou が存在する場合、すべての子 ou の Google=1 をあらかじめ削除した上で、親 ou の名称を変更いただく必要があります。

6.3 グループ操作一覧

Active Directory で特定の操作をした場合、Cloud Gate SSOとGoogle は以下のような挙動をします

| 状態 | 3.4.1Active Directory からの操作 | CloudGate | Google apps |
|-------------------|--------------------------------|-----------------------|---|
| | グループ/ou 作成 | なにもしない | なにもしない |
| _ | グループ/ou 作成 + Google 連携フラグ | 新規作成 | 新規作成 (対象グループが既に Google のみに作成済みの 場合は「グループ名」「説明」を更新、メンバーを 追加) |
| | 「グループ名」「説明」を変更 | 更新 | 更新 |
| | 「グループアドレス」変更 ユーザーを追加・削除 | 新規作成 | 新グループ名で新規作成 (旧グループは残ります) |
| | | 更新 | ユーザーのメールアドレスをグループ メンバーに登録・削除 |
| 連携グループ/ | ユーザーのメールアドレスを更新 | 更新 | グループよりユーザーの古いアドレス を削除、新しいアドレスをメンバーとし て登録 |
| 連携 ou | | | ※設定により以下のいずれか |
| 作成済み (連携フラグあり) | Google 連携フラグ削除 | 削除 | ①メンバーを削除 (※削除するのはグループシンクロ が作成したメンバーアドレスのみ、 Google から直接追加したメンバー は残ります。 グループ自体も残ります) ②グループを削除 |
| | グループ/ou 物理削除 | なにもしない (グループが残ります) | なにもしない (グループが残ります) |

6.4 グループシンクロの注意事項・トラブルシューティング

6.4.1 グループシンクロによるグループ同期を開始するタイミング

グループシンクロをご利用の場合、連携対象の Active Directory のセキュリティグループ/ou に Google 連携フラグ (Google=1)を入力してグループ同期を開始するのは、かならず連携 Google Apps アカウントが全ユーザー分作成された 後に行ってください。

アカウントとグループに同時に Active Directory 上で Google 連携フラグを付与すると、Cloud Gate アカウントシンクロ/グ ループシンクロの処理の順番のコントロールができず、グループを作成した後、アカウントを作成する可能性がありま す。

Google Apps では「アカウントの競合」という事象が発生する可能性があり、

(※アカウントの競合について <u>https://support.google.com/a/answer/185186?hl=ja</u>)

グループメンバーのアカウントでアカウントの競合が発生した場合、競合状態が解決すると同時に、グループメンバーから外れてしまいます。

この場合、Active Directory 上の連携グループのメンバーと、Google グループのメンバーとに差異がある状態となりますが、Google がメンバーを直接削除してしまった状態のため、Cloud Gate のグループシンクロはメンバーの差分リカバリー 処理を行いません。またエラーも送信されません。

お客様の意図に反しグループメンバーに差異が生まれる事態を回避するため、必ずアカウントを作成した後、グループのメンバー連携を行う必要がありますので、以下の手順で行ってください。

- 1. Active Directory のユーザーオブジェクトに Google 連携フラグを付与
- 2. アカウントシンクロにより対象ユーザーが正常に Google Apps に作成されたことを確認
- 3. Active Directory のグループオブジェクトに Google 連携フラグを付与
- 4. グループシンクロによりグループ連携が正常に行われることを確認

6.4.2 メンバー数が多いグループの連携処理について

AD のグループや ou 内にすでにユーザーが数十人 ~ 数百人単位で存在する状態で、グループ/ou に「Google=1」を付与し、連携グループを作成すると、グループシンクロによる Google グループ連携が開始されます。

Google グループに対する API 経由によるグループの作成・メンバーの登録処理は、数が多い場合、処理に相応の時間 がかかることがあります。

そのため、たとえば 100 人ユーザーが存在するグループに「Google=1」を付与 ⇒「Google=1」を削除、の操作を、インタ ーバルを置かずに立て続けて行うと、グループシンクロのすべての処理が完了する前に次の処理のリクエストが送られ ることになりますので、結果に遅延が生じる、処理が正常に完了しなくなる、などの可能性があります。

メンバー数が多いグループ/ou に対する連携の処理は、上記をご考慮いただき、Google 管理コンソールでグループの 登録内容をご確認いただくなどしてグループシンクロ処理の完了を待ってから、AD 上で同グループ/同 ou に対する次の 操作を行うようにしてください。

また、セキュリティグループシンクロをご利用の場合、Active Directory 上で 1 つのグループオブジェクトにメンバーが 1500 ユーザー以上所属している場合、Active Directory の仕様により MaxValRange の設定値を変更しないと1501 以上 のユーザー情報を取得することができず、グループシンクロが正しくグループメンバーを連携できなくなる可能性</u>があり ます。 MaxValRange について

http://technet.microsoft.com/ja-jp/library/cc540450(v=exchg.80).aspx

上記サイトの手順で MaxValRange を 1500 以上に設定した場合、5000 までは問題なくメンバー情報を CloudGate が取得 できることを動作確認しております。ただし、MaxValRange を 5000 以上にした場合は、その設定値に応じてメンバー情報 取得数が変わる動作ではなく、メンバー数が 5000 までのグループについてはメンバー情報を取得できるものの、メンバ Cloud Gate SSO

ActiveDirectory-GoogleApps アカウントシンクロ

<u>一数が 5001 以上存在するグループについては、メンバーが「0」と Active Directory から取得してしまうため、この場合も</u> <u>正しくグループ連携が行われない</u>ことを確認しております。 MaxValRangeの上限値 5000 について

http://support2.microsoft.com/kb/2009267

まとめ

・メンバー数が多いグループの連携開始⇔連携解除の操作は、前の処理が完了するのを待って、時間を置いて行ってください。

・メンバー数が 1501~5000 までのグループを連携グループとする場合、MaxValRange の設定値を変更してください。
 ・メンバー数が 5001 以上のグループを連携グループとしたい場合、MaxValRange の設定値を 5000 に変更することに加え、グループをネストするなどして 1 つのグループのメンバー数は 5000 以内に収まるようにしてください。

6.4.3 グループ ID の重複について

グループシンクロでは、連携グループ/連携 ou の「グループ ID」について重複をチェックすることができません。そのため、 連携グループ/連携 ou に同名のグループ ID を指定した場合は、グループシンクロの処理が後に行われた連携グループ /連携 ou の内容で、同期する Google グループの情報が更新されます。

6.4.4 メンバーと ou 名に使用できない文字

グループシンクロでは、セキュリティ・配布グループ連携/ou グループ連携とも、連携グループ/連携 ou に含まれるユー ザー・連絡先・グループオブジェクトが所属する ou 名に半角スラッシュ「/」が含まれる場合、

正常に連携されません。

また、ou グループ連携の場合、ユーザー・連絡先の cn(表示名)に半角スラッシュ「/」はご利用いただけません。

ou・ユーザー・連絡先の名称に「/」は含まれないよう、ご注意ください。

また、全角スラッシュ「/」はご利用いただけます。

6.4.5 連携を解除する前に削除してしまったグループ

グループシンクロで連携状態のグループを、連携解除せずに Google 管理コンソールから削除してしまった場合、以後の連携が正常に働きません。以下の手順でリカバリーを行ってください。

①AD の連携グループ/ou の Google=1 を削除する

②再度同グループ/ou に Google=1 を付与する

⇒Google グループの連携が復活します。その上で、当該グループが不要であれば、あらためて

Google=1を削除する正しい手順で連携を解除してください。

6.4.6 大文字・小文字の区別

「グループアドレス」として登録された文字列について、Cloud Gate では英大文字と英小文字を区別します。 そのため、「グループアドレス」として連携する文字列を英大文字⇔英小文字に変更する際、Google 連携フラグ (Google=1)を付与したまま変更すると、シンクロエラーとなります。6.1.4/6.2.4 グループアドレス変更の手順で一旦連携 を解除してから、Active Directoryのデータを修正してください。

例: Sales_Div@cloudgate.jp ⇔ sales_div@cloudgate.jp

7 プロファイルシンクロ

※ご利用にはサービス側での設定が必要となります。

機能概要

- (ア) プロファイルシンクロは、アカウントシンクロの連携アカウントで、Active Directoryの指定の属性に入力された 値を、SSO 管理者サイトのセキュリティプロファイルとして設定する機能です。
- (イ) 同期は、AD ⇒ Cloud Gate の片方同期となります。
- (ウ) AD 上の設定値とSSO 管理者サイトの設定値に差異がある場合は、AD の値にセキュリティプロファイルが設定更新されます。

7.1 セキュリティプロファイル設定

【設定条件】

Google Apps 連携アカウントであることが前提条件になります。

事前に SSO 管理者サイトより必要なセキュリティプロファイルを作成しておきます。(セキュリティプロファイルの 作成手順は別途 Cloud Gate SSO 管理者マニュアルをご参照ください)

① 指定のフィールドにアカウントに設定するセキュリティプロファイル名を入力

| 所属するグループ / 1/2ワード レブリケーション ダイヤルイン オブショブト セキュリティ / ブジコン・ リモート #制御 リーモー デスジョブ サービスのプロファイル 個人用 原想 アカウント プロファイル 電話 所属されている組織 公開された証明書 ユーザー プロファイル 電話 所属されている組織 公開された証明書 ユーザー プロファイル / 1/2 |
|---|
| プロファイル パス(P): 社外アクセスプロファイル ロヴオン スタリプト(S): ホーム フォルダー ・ ローカル パス(L): ・ 接続ドライプ(C): ■ パス(T): 「セキュリティプロファイル名」を入力します。 入力先の Active Directory フィールドはサービスで 指定した任意の項目になります。 例では「プロファイルパス(profilePath)」を利用して います。 セキュリティプロファイル名は、SSO 管理者サイト |
| ロヴオン スタリプド(S): ホーム フォルダー (* ローカル パス(L): (* 接続ドライブ(C): ア パス(T): (* 接続ドライブ(C): ア パス(T): (* 接続ドライブ(C): ア パス(T): (* 使きにた任意の項目になります。 例では「プロファイルパス(profilePath)」を利用しています。 のでは「プロファイルパス(profilePath)」を利用しています。 セキュリティプロファイル名は、SSO 管理者サイト |
| ホームフォルダー ・ ローカル パス(L) ● 接続ドライブ(G): アノパス(T): 「セキュリティプロファイル名」を入力します。 入力先の Active Directory フィールドはサービスで 指定した任意の項目になります。 例では「プロファイルパス(profilePath)」を利用しています。 セキュリティプロファイル名は、SSO 管理者サイト |
| ・ ローカルパス(L): ・ 接続ドライブ(C): ・ アス(T): ・ アス(T): ・ 「セキュリティプロファイル名」を入力します。 入力先の Active Directory フィールドはサービスで 指定した任意の項目になります。 例では「プロファイルパス(profilePath)」を利用して います。 セキュリティプロファイル名は、SSO 管理者サイト てんずしも 名称ちていなる 本本ス 2000 修理者サイト |
| ○ 接続ドライブ(C): 「マキュリティプロファイル名」を入力します。 入力先の Active Directory フィールドはサービスで 指定した任意の項目になります。 例では「プロファイルパス(profilePath)」を利用して います。 |
| 入力先の Active Directory フィールドはサービスで 指定した任意の項目になります。 例では「プロファイルパス(profilePath)」を利用して います。 |
| 指定した任意の項目になります。 例では「プロファイルパス(profilePath)」を利用して います。 セキュリティプロファイル名は、SSO 管理者サイト |
| 指定した任息の項目になります。 例では「プロファイルパス(profilePath)」を利用して います。 セキュリティプロファイル名は、SSO 管理者サイト |
| 例では「プロファイルパス(profilePath)」を利用して います。 セキュリティプロファイル名は、SSO 管理者サイト |
| います。 セキュリティプロファイル名は、SSO 管理者サイト |
| セキュリティプロファイル名は、SSO 管理者サイト |
| セキュリティプロファイル名は、SSO 管理者サイト |
| |
| |
| OK キャンセル 通用(A) ヘルプ で作成した名称を止しく人力する必要があります。 |
| |
| 「適用」を押下します。 |

SSO 管理者サイトで確認すると、指定のプロファイルが設定されます。

| <u>アカウントID</u> | <u>EX12</u> | <u>Google連携</u> | ロック状態 | <u>設定プロファイル</u> |
|----------------|-----------------|-----------------|-------|-----------------|
| <u>okuyama</u> | gapp-train2.com | • | | 社外アクセスプロファイル |

7.2 空欄処理とエラー処理について

プロファイルシンクロを利用で、Active Directory の指定項目への入力がない(空欄)、もしくは不正な値が入力されている場合、プロファイルシンクロの処理はそれぞれ以下の通りです。

| AD 入力値 | 対象アカウント ステータス | 処理 |
|--------|------------------|--|
| 空欄 | 新規作成 | 新規作成の際に「デフォルトプロファイル」が自動設定されます。 ※「デフォルトプロファイル」とは、SSO 管理者サイト上で最初からシステム的に作 成されているプロファイルのことです。 |
| | 更新 | アカウント更新の際、すでに設定されているプロファイル値を一切変更しません。 |

| AD 入力値 | 対象アカウント ステータス | 処理 |
|-----------------|------------------|--|
| 存在しないプロ ファイル | 新規作成 | 指定のプロファイルは存在しない旨のエラーメールをアカウントシンクロエラーメ ールの送信先アドレスに送信します。 アカウントは、「デフォルトプロファイル」が自動設定された上で、新規作成されま す。 ※「デフォルトプロファイル」とは、SSO 管理者サイト上で最初からシステム的に作 成されているプロファイルのことです。 |
| | 更新 | 指定のプロファイルは存在しない旨のエラーメールをアカウントシンクロエラーメ ールの送信先アドレスに送信します。 すでに設定されているプロファイル値は変更しません。 |

空欄、もしくは不正な値の場合に「デフォルトプロファイル」を設定するのは「新規作成」の場合のみです。

更新において「デフォルトプロファイル」を設定したい場合は、Active Directoryの指定の項目に「デフォルトプロファイル」 と正しく入力してください。

7.2 セキュリティプロファイルの更新条件

プロファイルシンクロにおけるセキュリティプロファイルの更新処理は、以下の条件の場合に実施されます。

・Active Directory の指定の項目に、存在するセキュリティプロファイル名称が正しく入力されている ・Active Directory の入力値と、SSO 管理者サイトで設定されているセキュリティプロファイル名が異なっている

上記の条件に合致する場合、Active Directory に指定の値でセキュリティプロファイルの値を更新設定します。

| | SSO 管理者サイトの設定値 | Active Directory の状態 | | 処理結果 |
|---|-----------------------------------|--|---|---|
| 1 | 設定プロファイル 総務部プロファイル | 全般 住所 アカウント プロファイル 電話 ユーザー プロファイル プロファイル パス(P): 社外アクセスプロファイル | ⇒ | セキュリティプロファイルは 「社外アクセスプロファイル」 に変更されます |
| 2 | <u>設定ブロファイル</u> ★ 社外アクセスプロファイル | 全般 住所 アカウント プロファイル 電話 - ユーザー ブロファイル - プロファイル パス(P): 社外アクセスプロファイル | ⇒ | 名称は同じセキュリティプロファイ ルが設定されているため、プロフ ァイルシンクロは <u>何も処理しませ</u> <u>ん。</u> SSO 管理者サイトの 育い★ は状態が維持されます。 |
| 3 | 設定プロファイル 総務部プロファイル | 全般 住所 アカウント プロファイル 電話 ユーザー プロファイル プロファイル パス(P): | ⇒ | 何も処理しません。 |

アカウントシンクロの処理にエラーが発生した場合、初期構築時に登録いただいたエラーメール送信先アドレスにエラー メールを送信します。

8.1 初期処理

| # | メッセージ | | |
|---|--|--|--|
| 1 | ディレクトリーサーバー「〇〇」のアカウントシンクロ初期処理を開始しました。 ディレクトリーサーバー「〇〇」のアカウントシンクロ初期処理を完了しました。 | | |
| | 説明 | | |
| | アカウントシンクロでは、常に Active Directory と接続のセッションを確立させ、Active Directory への変更を検知して 処理を行います。そのため、以下のタイミングでアカウントシンクロは自動でセッションの再確立を行います。 ①一定時間 Active Directory が無応答となったとき | | |
| | ②24 時間に 1 回 セッションの再確立と同時にすべての連携処理が行われます(初期処理)ので、連携エラーがある場合、本メッセージ を含むメールが送信されます。 | | |

8.2 ライセンス数オーバー

| # | メッセージ | 説明 |
|---|---|---|
| 1 | SSO ライセンス数の上限に達したため、ユーザー「OO」はア カウント作成されませんでした。 | 不要なアカウントを、ADより連携フラグを削除してラ イセンスの空きを作ってください。 |
| 2 | Google Apps ライセンス数の上限に達したため、ユーザー「〇 〇」はアカウント作成されませんでした。 | Google 管理コンソールより、不要なアカウントを削除してライセンスの空きを作ってください。 (AD から連携停止させたアカウントは、Google 管理コンソール上に停止状態で残っています。 |

8.3 API 認証エラー

| # | メッセージ | 説明 |
|---|--|---|
| 1 | isr.google.api.auth.NoValidCredentialException: 認証情報があ りません | サービスの初期構築時にご提供いただいている GoogleAPI 用アカウントについて、お客様で Google 管理コンソールより ID を更新する、アカウントを削 除・停止させるなどした場合、このエラーが送信され ます。 詳細は以下の FAQ サイトもご参考下さい。 <u>https://sites.google.com/a/core.cloudgate.jp/faq_c</u> <u>ustomer_sites/faq/ad#ad11</u> |
| | | 本エラー状況下では、アカウントシンクロのすべて の機能がご利用いただけません。 GoogleAPI 用アカウントの情報を初期構築時と同じ データに戻し、復旧しない場合はサポートまでご連 絡下さい。 |

Cloud Gate SSO

8.4 アカウントシンクロ

| # | メッセージ | 説明 |
|---|--|---|
| 1 | CloudGate アカウント「〇〇」の名・姓(「null」・「〇〇」)は無効な 値のため、Google Apps アカウントと同期されませんでした。 | 姓・名・アカウント ID について Google Apps 仕様上 登録できない値が入力された場合エラーとなりま |
| 2 | アカウント「〇〇」の名・姓(「〇〇」・「〇〇」)は無効な値のた め、Google Apps アカウントと同期されませんでした。 | す。 3.1 連携アカウント登録 に姓・名・アカウント ID に |
| 3 | アカウント「〇〇」のユーザーID が無効な値のため、Google Apps アカウントIDとして同期処理されませんでした。 | 使用できる文字を解説しておりますのでご参照くだ さい。 |
| 4 | CloudGate アカウント「〇〇」の名・姓(「〇〇」・「null」)は無効な 値のため、Google Apps アカウントと同期されませんでした。 | |
| 5 | アカウント「〇〇」のアカウント ID が「〇〇」のアカウント ID から 変更されたことを検知しましたが、この操作は SSO サーバ、お よび Google Apps アカウントに同期されません。 | 連携フラグを付与した状態のまま、AD 上でアカウン ト ID の連携対象項目の値(UPN、電子メールなど) を変更した場合に送信されるエラーです。 本エラーが出た場合は、一旦変更した値を元に戻 し、3.4.3 アカウント ID(メールアドレス)を変更する の手順で正しく変更を行ってください。 |
| 6 | ユーザー「〇〇」の作成に失敗しました。お手数ですがサポー トまでお問い合わせください。 | 既に Google グループとして存在しているメールアド レスを使用してユーザー作成しようとした場合エラ ーとなります。事前に Google グループに登録がな いことを確認してからユーザー作成を行って下さ い。 また、該当しない場合、アカウント名を添えてご連絡 ください。 |
| 7 | ユーザーカウント「〇〇」の削除が失敗しました。サポートまで お問い合わせください。 | 連携中のアカウントを Google 管理コンソールから削除し、同じメールアドレスでグループとして再作成している場合、AD 側でユーザーオブジェクトを更新・ 削除するとエラーとなります。 |
| 8 | ユーザー「〇〇」の更新に失敗しました。お手数ですがサポートまでお問い合わせください。 | 【 又処策】 該当する場合、Google 管理コンソールよりグループ を解除し、アカウントとして再作成した後、更新や削 除を行って下さい。運用上上記操作が難しい場合、 あるいは該当しない場合、アカウント名を添えてご 連絡ください。 |

8.5 エイリアスシンクロ

| # | メッセージ | 説明 | | | | | | | |
|---|--|----------------------------------|--|--|--|--|--|--|--|
| 1 | アカウント「〇〇」のニックネーム「〇〇」は無効な値のため、 | エイリアスの値について Google Apps 仕様上登録で | | | | | | | |
| | Google Apps アカウントと同期されませんでした。 | きない値が人力された場合エラーとなります。 | | | | | | | |
| | | 3.1 連携アカワント登録 にアカワントID に使用でき | | | | | | | |
| | | る文字を解説しておりますのでこ参照くたさい。 | | | | | | | |
| 2 | アカウント 〇〇」のニックネーム 〇〇」同期ができませんでし | エイリアスの値について Google Apps 仕様上登録で | | | | | | | |
| | た。お手数ですがサポートまでお問い合わせください。 | きない値(全角等)が入力された場合エラーとなりま | | | | | | | |
| | | す。 | | | | | | | |
| | | 3.1 連携アカウント登録 にアカウント ID に使用でき | | | | | | | |
| | | る文字を解説しておりますのでご参照ください。 | | | | | | | |
| 3 | アカウント「〇〇」のニックネーム「〇〇」を削除できませんでし | 処理のリトライを行っても解消できないエラーの場 | | | | | | | |
| | た。お手数ですがサポートまでお問い合わせください。 | 合送信されます。 | | | | | | | |
| | | 該当のアカウント名を添えてご連絡ください。 | | | | | | | |
| 4 | アカウント「〇〇」のニックネーム「〇〇」は既に登録されている | Google Apps ではアカウント ID、エイリアス、グルー | | | | | | | |
| | 為、Google Apps アカウントと同期されませんでした。 | プ(メーリングリスト)ですでに使用されている同名の | | | | | | | |
| | | ID で作成できません。 | | | | | | | |
| | ※エラーメッセージでは「ニックネーム」と記載されますが、「エイリアス」を意味しています。 | | | | | | | | |

56

Cloud Gate SSO

8.6 送信元アドレス追加

| # | メッセージ | 説明 | | | | | | | |
|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 1 | CloudGateアカウント「〇〇」のドメインエイリアス「〇〇」の登録 に失敗しました。お手数ですがサポートまでお問い合わせくだ さい。 | 処理のリトライを行っても解消しないエラーとなりま す。該当のアカウント名を添えてお知らせください。 | | | | | | | |
| 2 | アカウント「〇〇」のメールエイリアスの登録に失敗しました。メ ールエイリアス「〇〇」は無効です。 | 送信元アドレスとして指定した値が、メールアドレス として適切な値が入力されているかどうかご確認く ださい。 | | | | | | | |
| 3 | アカウント「〇〇」のメールエイリアスの登録に失敗しました。メ ールエイリアス「〇〇」は存在しません。 | 送信元アドレスとして指定したメールアドレスが、ド メインエイリアス/マルチドメインのアドレス、もしくは エイリアス・グループとしてあらかじめ Google Apps に登録されている必要があります。 | | | | | | | |
| | ※エラーメッセージでは「メールエイリアス」と記載されますが、「送信元アドレス」を意味しています | | | | | | | | |

8.7 グループシンクロ

| # | メッセージ | 説明 |
|---|---|---|
| 1 | グループ「〇〇」の同期に失敗しました。お手数ですがサポート までお問い合わせください。 | AD の登録情報で以下をご確認ください。 |
| 2 | グループ「〇〇」の作成に失敗しました。お手数ですがサポート までお問い合わせください。 | ・「グループ名」に 60 文字以上指定していないか ・「グループの説明」に改行を含めていないか |
| 3 | グループ「〇〇」の削除が失敗しました。お手数ですがサポートまでお問い合わせください。 | ・「グループアドレス」に既にユーザーとして存在し ているメールアドレスを指定していないか |
| 4 | グループ「〇〇」の情報更新できませんでした。お手数ですが サポートまでお問い合わせください。 | 上記に該当しない場合、処理のリトライを行っても 解消しないエラーとなります。該当のグループ名を 添えてお知らせください。 |
| 5 | メンバー「〇〇」をグループ「〇〇」から削除できませんでした。 お手数ですがサポートまでお問い合わせください。 | 処理のリトライを行っても解消しないエラーとなりま す。該当のアカウント名を添えてお知らせください。 |
| 6 | OU のグループメンバー「OO」が同期できませんでした。お手数ですがサポートまでお問い合わせください。 | |
| 7 | メンバー「〇〇」をグループ「〇〇」へ追加できませんでした。お 手数ですがサポートまでお問い合わせください。 | ネストするグループに、親グループと子グループに 同名のグループ ID を指定した場合に本エラーが送 信されます。AD の指定内容をご確認ください。 |

8.8 プロファイルシンクロ

| # | メッセージ | 説明 |
|---|---|--|
| 1 | プロファイル「OO」をアカウント「△△」へ適用できませんでした。ご指定のプロファイルは存在しません。Active Directoryの 登録内容をご確認ください。プロファイル名は SSO 管理者サイトから登録済みのプロファイル名と完全に一致している必要があります。 | セキュリティプロファイル名に不要な文字列が入っ ていないかどうかお確かめください。 |

8.9 GoogleDirectoryAPI以降解消されたエラー(グループシンクロ)

GoogleDirectoryAPI に変わったことにより以下のエラーが解消されております。

| # | メッセージ | 説明 |
|---|---|--|
| 1 | Google Apps アカウントは停止のため、メンバー「〇〇」がグル ープ「〇〇」に追加されませんでした。 | Google Apps で停止状態のアカウントについての処 理を行うことはできません。 停止状態を解除してください。 |
| 2 | LDAPサーバーからメンバーDN「〇〇」情報取得エラーのため、 グループ「〇〇」メンバー同期が失敗しました。 | OU名に半角スラッシュ「/」が含まれていないかご確 認ください。 解消されない場合はお問い合わせください。 |
| 3 | LDAPサーバーからDN「OO」情報の取得エラーのため、OUの メンバー同期が失敗しました。 | |

9 Google Apps マルチドメイン連携

※ご利用にはサービス側での設定が必要となります。

Google Apps マルチドメインをご利用の場合、Cloud Gate サーバーにドメイン情報を登録する必要があります。登録時 は、Active Directory 連携設定もドメインと対応した参照起点 ou を複数 Cloud Gate サーバーに登録します。 ドメインと Active Directory の参照起点 ou の設定は、チェックシートにてご指定いただきます。

例)

チェックシートの指定:

| | ①ドメイン名 | ② 参照起点 |
|-----------|---------------|--|
| プライマリドメイン | aaa.isr.co.jp | ou=ドメインA,ou=01multi domain,dc=cloudgate,dc=local |
| セカンダリドメイン | bbb.isr.co.jp | ou=ドメインB,ou=01multi domain,dc=cloudgate,dc=local |
| セカンダリドメイン | ccc.isr.co.jp | ou=ドメインC,ou=01multi domain,dc=cloudgate,dc=local |

Active Directory の構成:



9.1 連携ドメインの自動修正

アカウントシンクロにおいては、Google 連携フラグを付与されたユーザーオブジェクトがどのドメインの参照起点配下に存在しているかどうかで、連携するドメインが自動判定されます。

例の図において、仮に「ou=ドメイン C」の配下の ou に存在するユーザーオブジェクトのアカウント ID 連携するプロパティ欄に「ドメイン A」のメールアドレスが入力されていたとしても、アカウントシンクロは「ドメイン C」のアカウントとして作成します。その際、「@より前」の値は、Active Directoryの入力値が適用されますが、「@以降ドメイン」は無視された形になります。

9.2 ドメインの変更を含むアカウント ID の変更

マルチドメイン環境でアカウント ID の変更にドメインが含まれる場合は、以下の手順で操作してください。 3.4.3 アカウント ID(メールアドレス)を変更するの項目と合わせてご参照ください。

変更作業時、ユーザーがメールにログイン不可となる状態が生じます。



注意事項: Active Directory 上でアカウント ID のドメイン部分を変更しても、アカウントの Google Apps ドメインは変更になりません。(9.1 連携ドメインの自動修正 の仕様のためです。)

また、Google連携フラグを付与されたまま、別ドメインの参照起点ou配下にユーザーオブジェクトを移動させると、アカウントシンクロエラーとなり、対象ユーザーはログイン不可となります。

※オプションで「Postini Sync」をお申込みされた場合のみご利用いただける機能です。

Google Apps アーカイブオプション Postini サービス(以下「Postini」)のアカウントを、Active Directory からのアカウント 管理と同期して、作成・削除します。 Postini Sync のご利用には、Active Directory との接続用証明書が必須となります。

10.1 同期対象の Organization

Postini Sync が同期対象とする Postini 側 Organization は、デフォルトで作成されている Users になります。

| | le | | | | |
|---------------------|---|---|------------------------|-------------------|---------------|
| Welcome postinia | ıdmin@g.isr.co.jp | Orgs and Users | Inbound | Servers | <u>Outbou</u> |
| Show Hierarchy | | ▶ <u>0</u> | rgs | Users | Do |
| Choose Org: | International S | ystems Research | n Co. Users | S [| ~ |
| Organization | International Sy | stems Research | Co. Accou | unt | |
| | International Sy International Sy | istems Research istems Research | Co. Email Co. Users | Config 1 | |
| Find Sub-Org(| 営業部 International Sy | stems Research | Co. Users | 2 | |
| Organization | <mark>s (2)</mark> ▶ | | | | |
| Internation | n <mark>al Systems R</mark> | esearch | | List Users | Δ |
| 営業部 | | | | <u>List Users</u> | A |
| | | | | | |

Orgを複数作成して運用をご希望の場合、別途ご相談ください。連携できる ou の名称に一部制限がございます。

Cloud Gate SSO 10.2 アカウント作成

3.1 連携アカウント作成 の手順で、Active Directory のユーザーに Google 連携フラグを付与すると、Postini アカウントが 自動で作成されます。

- ・ Postini アカウント作成先 Org は Users になります。
- ・ 同期間隔はデフォルトで 60 分に設定されています。アカウント作成から Postini に反映されるまで最大 60 分かかり ます。
- ・ また、Active Directoryの参照起点 ou 名は半角英数字のみである必要があります。

10.3 アカウント削除

3.3 連携解除の手順で、Active DirectoryよりGoogle連携フラグを削除すると、Postiniアカウントが自動で削除されます。 (Google Apps アカウントは強制停止になります)

- ・ Postini アカウントは、どの Org に存在していても削除対象となります。
- ・ 同期間隔はデフォルトで 60 分に設定されています。アカウント削除が Postini に反映されるまで最大 60 分かかります。
- ・ Postini アカウントを削除しても、アーカイブデータがその時点で削除されることはありません。(アーカイブサービスのご 契約状況に応じてアーカイブメールは削除されます)
 - ※ ご注意:現在、Postini Sync の仕様上、<u>Active Directory から"アカウント無効化"および"物理削除"を行った場合、検知できず Postini 上にアカウントが残ってしまいます。</u>Postini アカウントを削除したい場合、「Google 連携フラグ(Google=1)を削除して連携を解除」の正しい手順で操作ください。

| Active Directory からの操作 | | Google apps | postini 🗹 | | |
|---------------------------|------|-------------|-----------|--|--|
| 連携アカウント作成 | 新規作成 | 新規作成 | 新規作成 | | |
| 連携解除 | 削除 | 強制停止 | 削除 | | |

◆また、3.4.3 アカウント ID (メールアドレス)を変更するの手順で操作を行った場合、Postini Sync では アカウント削除⇒アカウント作成の順に処理が行われ、Postini上に登録されるアカウントも変更されます。 Cloud Gate SSO

10.4 パスワード

Postini 側では、Postini サービスログイン用のパスワードを保持しています。 Postini Sync では<mark>パスワードは同期されません</mark>のでご注意ください。

(Google Apps と Cloud Gate のパスワード同期機能をご利用の場合でも、同期されません)

Postiniのパスワードは、Postini Sync が自動でランダムパスワードを生成して設定します。 各ユーザーカウントの Postini パスワードは、Postini 管理者画面より確認します。

| Google [®] | | | Users 押 | 下 | <u>ŀ</u> | | |
|--|---------------------------|--------------------|-----------------------------|---------------------|---|--|--|
| Welcome postiniadmin@g.isr.co.jp | gs and Users Inbo | und Servers Outh | ou na serveis re | ports rog Search | Health Check | | |
| Choose Org: International Syste | Urgs ms Research Co. A | ccount 💌 | Add/Delete/M | ove Users Downlos | aton ad Users/Settings Provisional Us | | |
| Users - International Systems Research Co. Account | | | | | | | |
| Click address to manage user set | tings. Click 卷 to vi | ew quarantined mes | sages. | | | | |
| Show: All Users Find User | Include: | aliases 🗹 sub-or | gs Search | Pa | je 1 ユーザ | | |
| Users (3)▲ | 💩 postiniadi | nin@g.isr.co.jp | & seto. | kanako@g.isr.co.jj | 2 | | |

| Settings | | Google- | | | | | |
|------------------|---|--|--|------------------------------------|---------------------------------------|---|------------------------|
| Quarantine | No New Messages | Welcome postiniadmin@g.isr.co.jp Show Hierarchy | Orgs and User Or | s <u>Inbound Ser</u> 15 → Users | vers Outbound | Servers Reports Log S Authorizations | Search Health Batch |
| General Settings | Primary Address: seto.ka | | | | | List Users | Add/Delete/Mo |
| Aliases | Aliases: None Specified | Find User: User Password - seto.kana | ko@g.isr.co.jp | arch | | _ | |
| User Access | Msg Ctr Access: Enabled Personal Archive (+), View | To reset the password for this | s user, generate a | new temporary | password and se | nd a notification to the use | r. |
| ••• Password | Status: Unchanged | Initial Password Reset Password | א (T Reset the p | nis password ha | s not been chang user and send a i | ed.) lotification with the new pa | issword |
| Notifications | Address: None Specified | | Replace Replace | password with | temporary value a | nd notify user | |
| Pas | sword クリック | | Not | fy user | ····································· | 主のパスワー 忍可能です | ドが |

PostiniSync 利用のために SSO に設定している Postini 管理者アカウントのパスワードは変更しないでください。 変更が必要な場合は、サポート窓口までご相談ください。

11 Q&A

最新の FAQ は、FAQ サイトもご参照ください。 <u>https://sites.google.com/a/core.cloudgate.jp/faq_customer_sites/</u>

- Q01. アカウント登録時の Google アカウント側のパスワードはどうなりますか?
- AO1. アカウントシンクロにてランダムな 30 桁のパスワードを自動生成します。 SSO でパスワード同期を有効にしている場合、パスワード変更時に Google と Active Directory でパスワードが 同期されます。
- Q02. 連携フラグ「Google=1」は大文字・小文字を区別しますか?
- A02. 区別します。「google=1」や「gOOGLE=1」などは連携対象となりません。
- QO3. Google アカウントには必ず姓名のデータが必要ですか?姓名を指定せずにアカウント作成したいのですが?
- AO3. Google Apps の仕様上、姓名をブランクでアカウント作成できません。

また、Active Directoryの仕様上、姓(sn)・名(givenName)に空白(スペース)入れて保存できません。